

八潮市新庁舎建設工事
(建築物・南側外構工事) 工事範囲

浄水場通り

新東棟

荷捌き
バックヤード

車止ポール

南駐車場

駐車ゲート

多目的
駐車場

新庁舎

北側外構工事(別途工事)完了までは
仮設駐車場として利用する

北側外構工事(別途工事)完了までは
仮設ロータリーとして利用する

タクシー
待機場

バス乗場

バス降場

一般車

タクシー

多目的
駐車場

北駐車場

車止ポール

ハナモモ広場

シビックサークル

歩行者専用道路
八潮市新庁舎建設工事
(建築物・南側外構工事) 工事範囲

八潮メセナ

八潮中央公園

止まり

■凡例

- 八潮市新庁舎建設工事(建築物・南側外構工事)範囲
- ▨ 北側外構工事(別途工事)にて本設工事をする範囲
本工事においては、L-007図仮設ロータリー平面図による
仮舗装工事・整地を行うこと

0 1 5 10 20m



八潮市 企画財政部
アセットマネジメント推進課

履歴

日付

2021.05

工事名称

八潮市新庁舎建設工事(建築物・南側外構工事)

図面名称

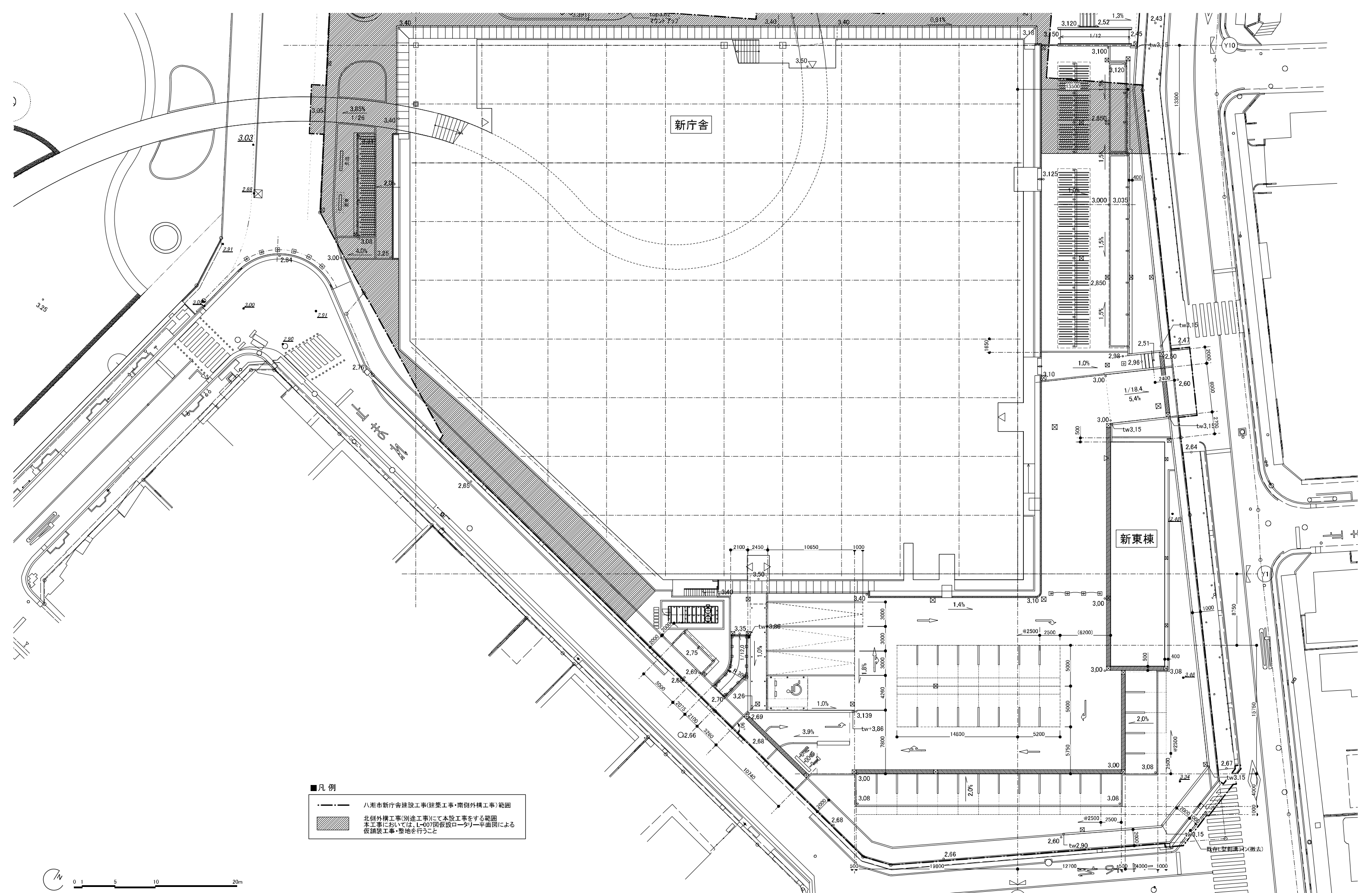
一般平面図(完成予想図)

縮尺

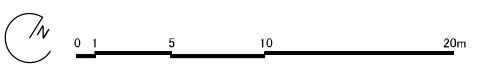
S=1:300 (A1)
S=1:600 (A3)

図面番号

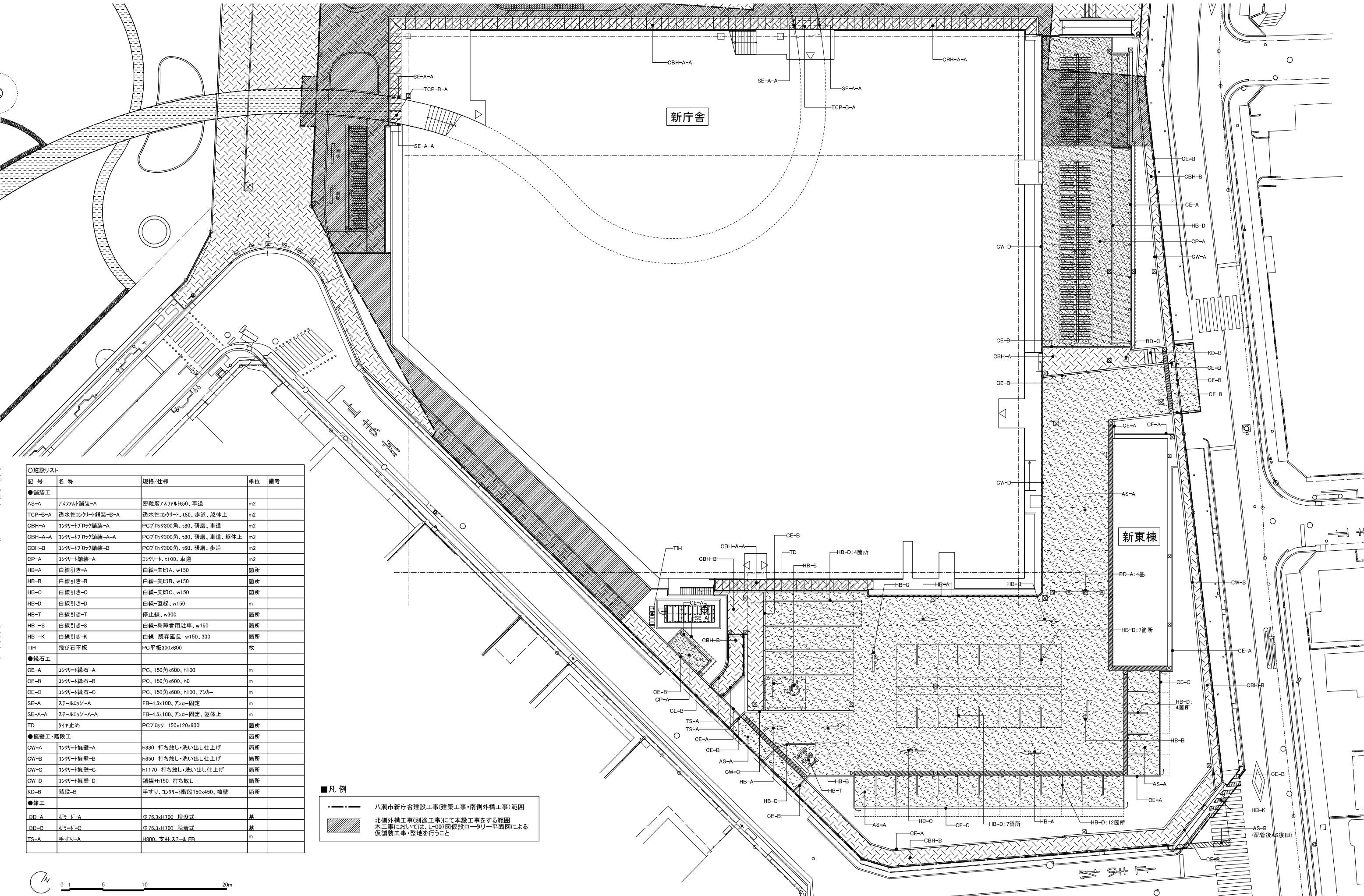
L-002



- 凡例
- 八潮市新庁舎建設工事(建築工事・南側外構工事)範囲
 - ▨ 北側外構工事(別途工事)にて本設工事をする範囲
本工事においては、L-007図仮設ロータリー平面図による
仮舗装工事・整地を行うこと



履歴	日付	工事名称	図面番号
	2021.05	八潮市新庁舎建設工事(建築工事・南側外構工事)	L-003
		図面名称	縮尺
		地割寸法図	S=1:200 (A1) S=1:400 (A3)

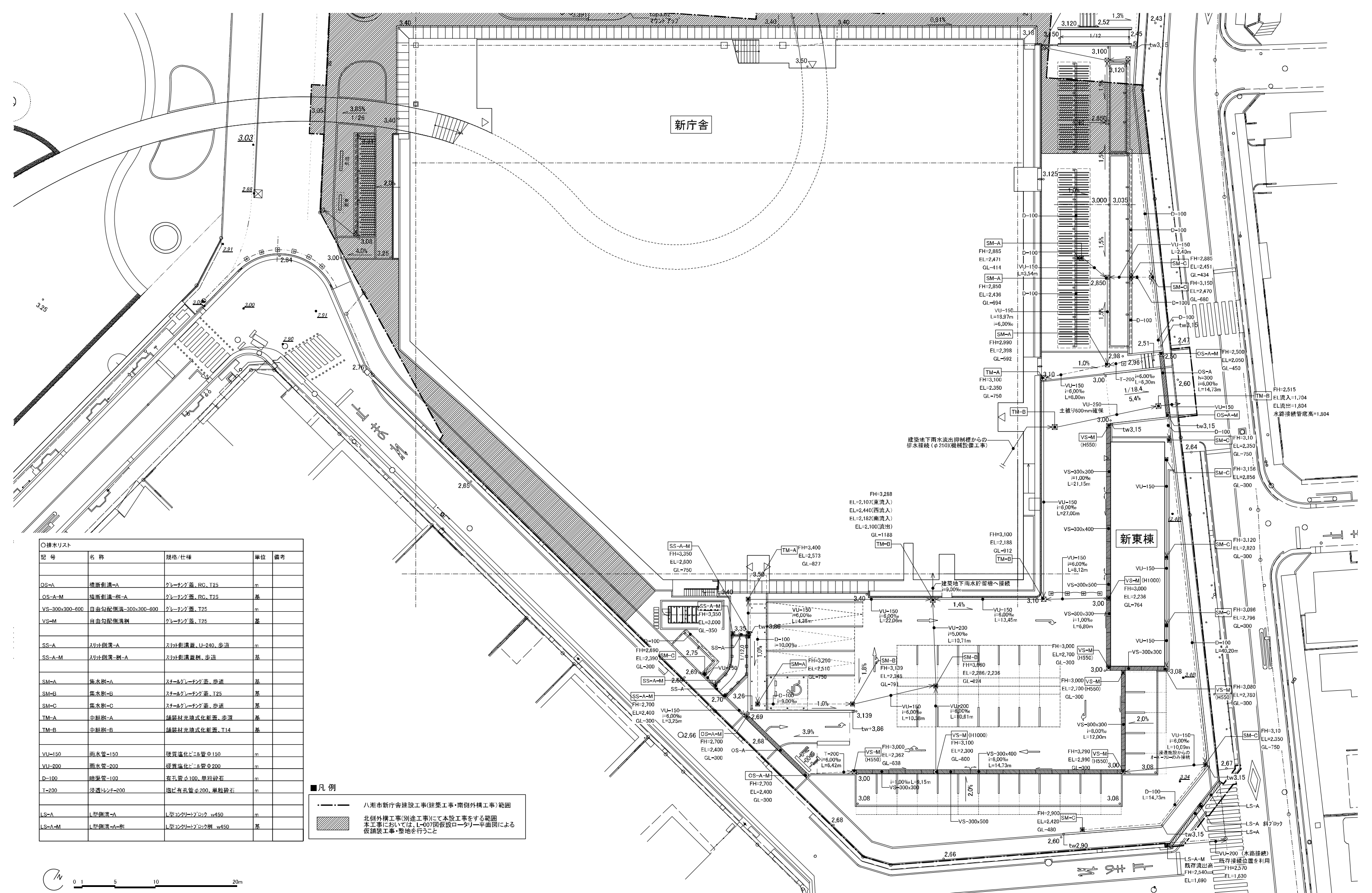


○施設リスト

記号	名称	規格/仕様	単位	備考
●舗装工				
AS-A	アスファルト舗装-A	密粒度アスファルト50、車道	m ²	
TCP-B-A	透水性コンクリート舗装-B-A	透水性コンクリート、t80、歩道、躯体上	m ²	
CBH-A	コンクリートブロック舗装-A	PCブロック300角、t80、研磨、車道	m ²	
CBH-A-A	コンクリートブロック舗装-A-A	PCブロック300角、t80、研磨、車道、躯体上	m ²	
CBH-B	コンクリートブロック舗装-B	PCブロック300角、t60、研磨、歩道	m ²	
CP-A	コンクリート舗装-A	コンクリート、t100、車道	m ²	
HB-A	白線引き-A	白線-矢印A、w150	箇所	
HB-B	白線引き-B	白線-矢印B、w150	箇所	
HB-C	白線引き-C	白線-矢印C、w150	箇所	
HB-D	白線引き-D	白線-直線、w150	m	
HB-T	白線引き-T	停止線、w300	箇所	
HB-S	白線引き-S	白線-身障者用駐車、w150	箇所	
HB-K	白線引き-K	白線 既存延長 w150、300	箇所	
TIH	飛び石平板	PC平板300x600	枚	
●緑石工				
CE-A	コンクリート緑石-A	PC、150角x600、h100	m	
CE-B	コンクリート緑石-B	PC、150角x600、h0	m	
CE-C	コンクリート緑石-C	PC、150角x600、h100、アンカー	m	
SE-A	スチールジョージ-A	FB-4.5x100、アンカー固定	m	
SE-A-A	スチールジョージ-A-A	FB-4.5x100、アンカー固定、躯体上	m	
TD	タイヤ止め	PCブロック 150x120x800	箇所	
●擁壁工・階段工				
CW-A	コンクリート擁壁-A	h880 打ち放し・洗い出し仕上げ	箇所	
CW-B	コンクリート擁壁-B	h650 打ち放し・洗い出し仕上げ	箇所	
CW-C	コンクリート擁壁-C	h1170 打ち放し・洗い出し仕上げ	箇所	
CW-D	コンクリート擁壁-D	舗装+h150 打ち放し	箇所	
KD-B	階段-B	手すり、コンクリート階段150x450、袖壁	箇所	
●雑工				
BD-A	ホールド-A	φ76.3xH700 埋没式	基	
BD-C	ホールド-C	φ76.3xH700 脱着式	基	
TS-A	手すり-A	H800、支柱スチールFB	m	

■凡例

- 八潮市新庁舎建設工事(建築工事・南側外構工事)範囲
- ▨ 北側外構工事(別途工事)にて本設工事をする範囲
本工事においては、L-007図仮設ロータリー平面図による仮舗装工事・整地を行うこと

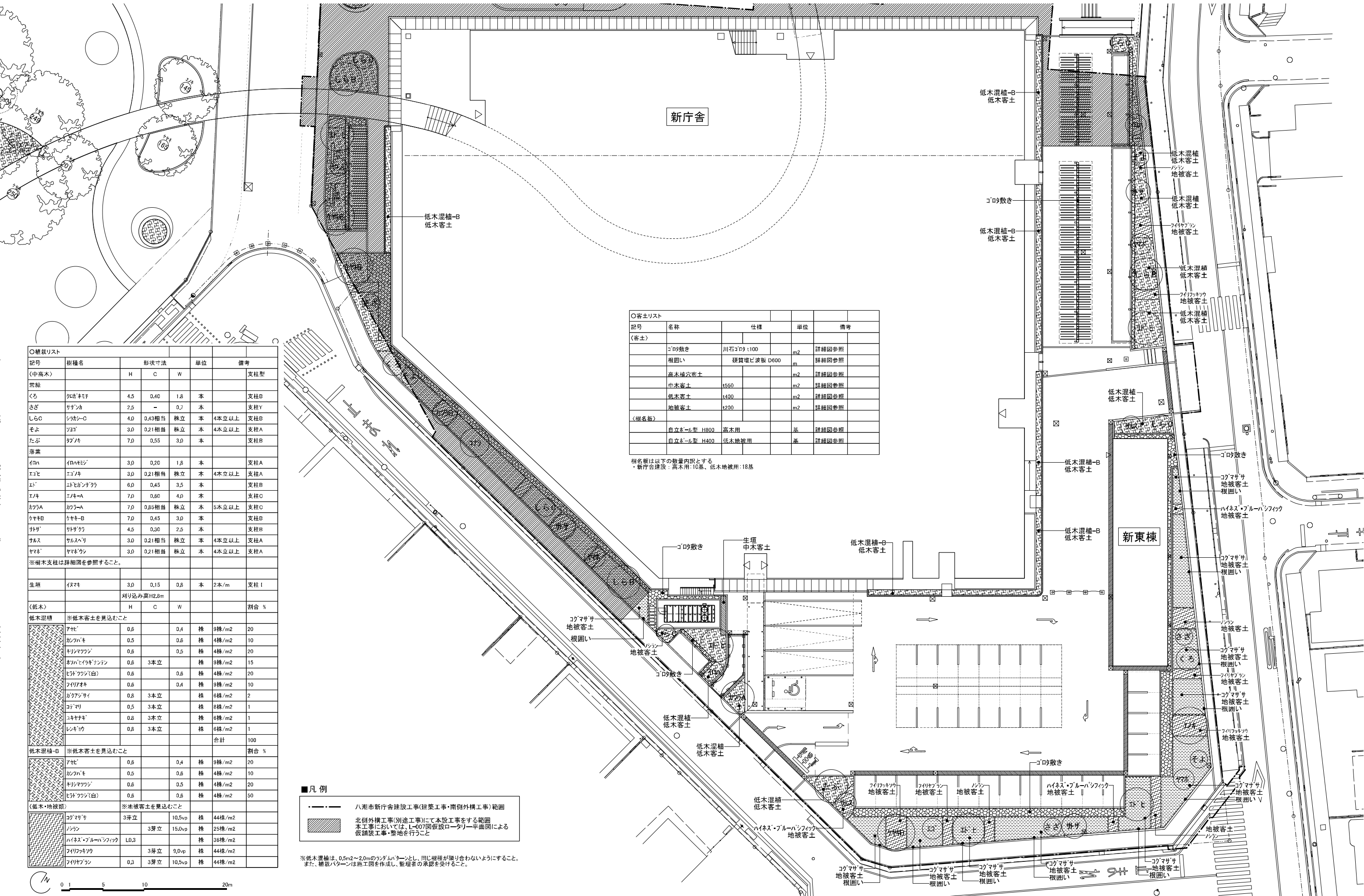


○排水リスト

記号	名称	規格/仕様	単位	備考
OS-A	横断側溝-A	グレーンク蓋、RC、T25	m	
OS-A-M	横断側溝-樹-A	グレーンク蓋、RC、T25	基	
VS-300x300-600	自由勾配側溝-300x300-600	グレーンク蓋、T25	m	
VS-M	自由勾配側溝	グレーンク蓋、T25	基	
SS-A	スリット側溝-A	スリット側溝蓋、U-240、歩道	m	
SS-A-M	スリット側溝-樹-A	スリット側溝蓋、歩道	基	
SM-A	集水柵-A	スチールグレーンク蓋、歩道	基	
SM-B	集水柵-B	スチールグレーンク蓋、T25	基	
SM-C	集水柵-C	スチールグレーンク蓋、歩道	基	
TM-A	中継柵-A	鋪設材非埋式化粧蓋、歩道	基	
TM-B	中継柵-B	鋪設材非埋式化粧蓋、T14	基	
VU-150	雨水管-150	硬質塩化ビニル管φ150	m	
VU-200	雨水管-200	硬質塩化ビニル管φ200	m	
D-100	暗渠管-100	有孔管φ100、単粒砕石	m	
T-200	浸透センター-200	埋有孔管φ200、単粒砕石	m	
LS-A	L型側溝-A	L型インクリートブロック w450	m	
LS-A-M	L型側溝-樹-A	L型インクリートブロック w450	基	

■凡例

- 八潮市新庁舎建設工事(建築工事・南側外構工事)範囲
- 北側外構工事(別途工事)にて本設工事をする範囲
本工事においては、L-007図仮設ロータリー平面図による仮舗装工事・整地を行うこと



新庁舎

新東棟

○客土リスト

記号	名称	仕様	単位	備考
(客土)				
	コロク敷き	川石コロク t100	m ²	詳細図参照
	根固い	硬質堆積土 D600	m	詳細図参照
	高木地穴客土		m ²	詳細図参照
	中木客土	t650	m ²	詳細図参照
	低木客土	t400	m ²	詳細図参照
	地被客土	t200	m ²	詳細図参照
(樹名板)				
	自立型 H800	高木用	基	詳細図参照
	自立型 H400	低木地被用	基	詳細図参照

樹名板は以下の数量内訳とする
 ・新庁舎建設：高木用：10基、低木地被用：18基

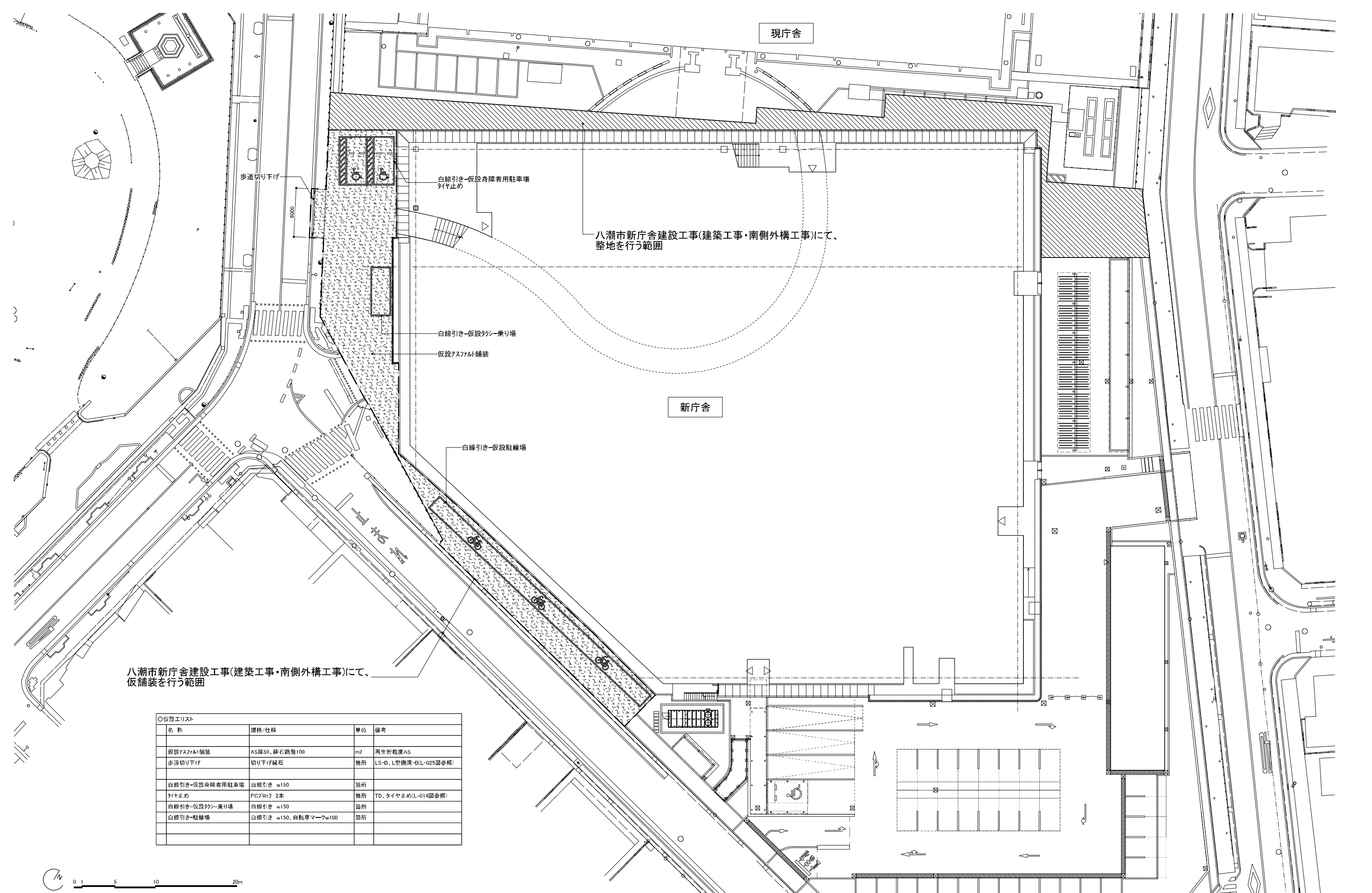
○植栽リスト

記号	樹種名	形状寸法			単位	備考
		H	C	W		
(中高木)						支柱型
常緑						
くろ	クロネモミ	4.5	0.40	1.8	本	支柱B
さざ	サザンカ	2.5	-	0.7	本	支柱Y
しらC	シラカシ-C	4.0	0.43相当		株立	4本立以上 支柱B
そよ	ソヨ	3.0	0.21相当		株立	4本立以上 支柱A
たぶ	タブ	7.0	0.55	3.0	本	支柱B
落葉						
イロハ	イロハモミジ	3.0	0.20	1.8	本	支柱A
エビ	エビノキ	3.0	0.21相当		株立	4本立以上 支柱A
エド	エドヒガンツツミ	6.0	0.45	3.5	本	支柱B
エキ	エキキ-A	7.0	0.60	4.0	本	支柱C
カワ	カワハ	7.0	0.66相当		株立	5本立以上 支柱C
クヤ	クヤキ-B	7.0	0.45	3.0	本	支柱B
クヤ	クヤキ-A	4.5	0.30	2.5	本	支柱B
サル	サルヘリ	3.0	0.21相当		株立	4本立以上 支柱A
ヤマ	ヤマボウシ	3.0	0.21相当		株立	4本立以上 支柱A
※樹木支柱は詳細図を参照すること。						
生垣	イヌマキ	3.0	0.15	0.8	本	2本/m 支柱I
		刈り込み高H2.8m				
(低木)		H	C	W		割合 %
低木混植	※低木客土を見込むこと					
アセ	0.6	0.4	株	9株/m ²	20	
カフ	0.5	0.6	株	4株/m ²	10	
キリ	0.6	0.5	株	4株/m ²	20	
オハ	0.6	3本立	株	9株/m ²	15	
ヒト	0.6	0.6	株	4株/m ²	20	
フイ	0.6	0.4	株	9株/m ²	10	
ガク	0.8	3本立	株	6株/m ²	2	
コマ	0.5	3本立	株	8株/m ²	1	
ユキ	0.8	3本立	株	6株/m ²	1	
レン	0.8	3本立	株	6株/m ²	1	
				合計	100	
低木混植-B	※低木客土を見込むこと					
アセ	0.6	0.4	株	9株/m ²	20	
カフ	0.5	0.6	株	4株/m ²	10	
キリ	0.6	0.5	株	4株/m ²	20	
ヒト	0.6	0.6	株	4株/m ²	50	
(低木・地被類)	※地被客土を見込むこと					
コグ	3芽立	10.5vp	株	44株/m ²		
ソラ	3芽立	15.0vp	株	25株/m ²		
ハイ	L0.3		株	36株/m ²		
フイ	3芽立	9.0vp	株	44株/m ²		
フイ	3芽立	10.5vp	株	44株/m ²		

■凡例

- 八潮市新庁舎建設工事(建築工事・南側外構工事)範囲
- 北側外構工事(別途工事)にて本設工事をする範囲
本工事においては、L-007図仮設ロータリー平面図による仮舗装工事・整地を行うこと

※低木混植は、0.5m²~2.0m²のランダムパターンとし、同じ樹種が隣り合わないようすること。
また、植栽パターンは施工図を作成し、管理者の承認を受けること。



現庁舎

八潮市新庁舎建設工事(建築工事・南側外構工事)にて、
整地を行う範囲

新庁舎

歩道切り下げ

白線引き-仮設身障者用駐車場
タイヤ止め

白線引き-仮設バイク乗り場

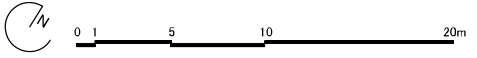
仮設アスファルト舗装

白線引き-仮設駐輪場

八潮市新庁舎建設工事(建築工事・南側外構工事)にて、
仮舗装を行う範囲

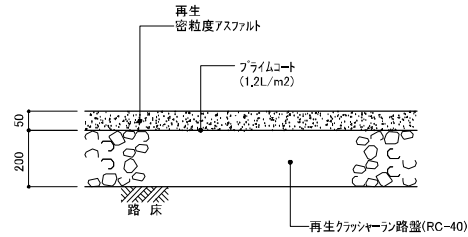
○仮設工リスト

名称	規格/仕様	単位	備考
仮設アスファルト舗装	AS厚50、砕石路盤100	m ²	再生粉粒度AS
歩道切り下げ	切り下げ縁石	箇所	LS-B、L型側溝-B(L-025図参照)
白線引き-仮設身障者用駐車場 タイヤ止め	白線引き w150 PCブロック 2本	箇所	TD、タイヤ止め(L-014図参照)
白線引き-仮設バイク乗り場	白線引き w150	箇所	
白線引き-駐輪場	白線引き w150、自転車マークw100	箇所	



AS-A アスファルト舗装-A

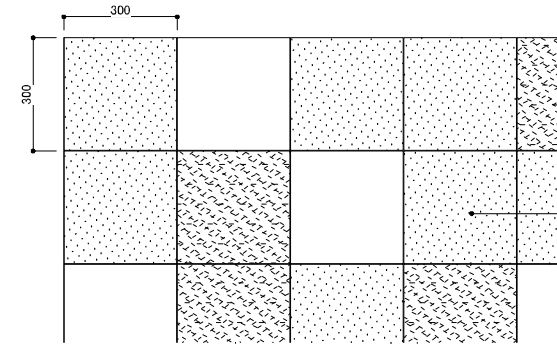
(新荷重)
 小型車両 普通自動車:100台程度/日
 中型車両 5tトラック:30台程度/日
 大型車両 10tトラック:年に数台



断面図 S=1/10

・路床設計CBRは3%を標準とする。

CBH-A コンクリートブロック舗装-A CBH-A-A コンクリートブロック舗装-A-A CBH-B コンクリートブロック舗装-B



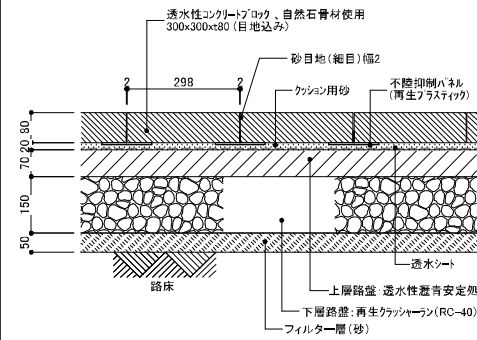
平面図 S=1/10

※コンクリートブロックは、(株)ワタ「発わび」同等品以上とする。
 ※コンクリートブロックは、東洋工業㈱「ワホウ」同等品以上とする。

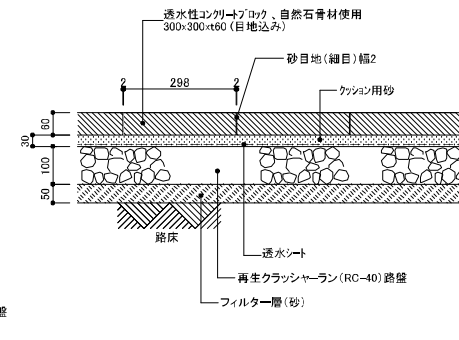
- ・透水シートは、質量60g/m²以上の不織布とする。
- ・フィルター層の砂は、0.075mmのふるい通過量が6%以下の粒度とする。
- ・路床設計CBRは3%を標準とする。
- 尚、定められたCBR値が得られない場合は、監理者に報告し、監理者の指示に従って処理する。

●透水性コンクリートブロック、不透水性コンクリートブロック
 使用色、仕上げ表

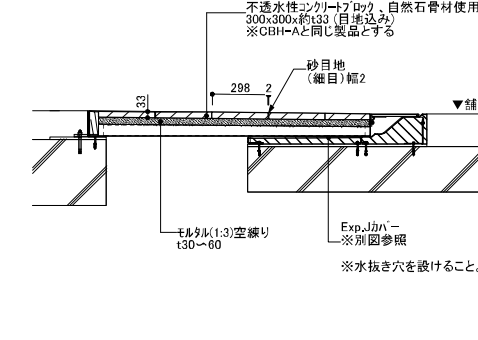
色	仕上げ	割合%
ベージュ系-淡	研磨仕上げ	35
ベージュ系-濃	研磨仕上げ	35
ベージュ系-淡	洗出し仕上げ	15
ベージュ系-濃	洗出し仕上げ	15



CBH-A
 断面図 S=1/10



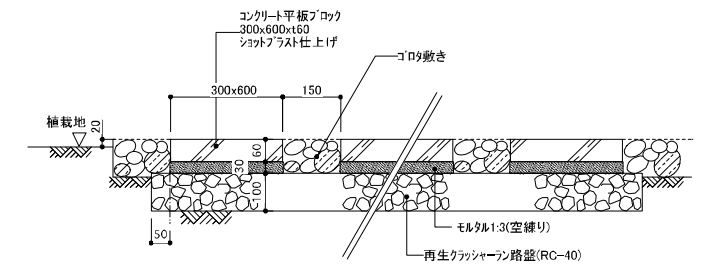
CBH-B
 断面図 S=1/10



CBH-A-A
 断面図 S=1/20

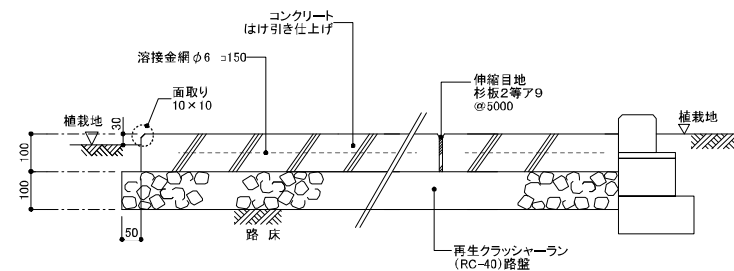
※表面仕上げはショットブラスト仕上げとする。

TIH 飛び石平板



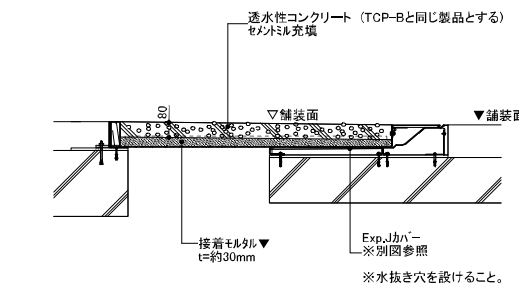
断面図 S=1/10

CP-A コンクリート舗装-A



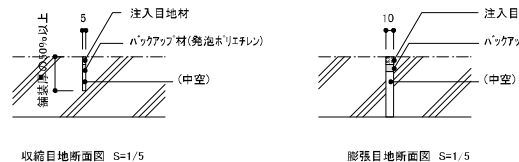
断面図 S=1/10

TCP-B-A 洗出し透水性コンクリート舗装-B-A



TCP-B-A
 断面図 S=1/20

※「▽」:マーカ仕様とする。
 ※TCP-Bと同様の要領で収縮目地と膨張目地を設けること。

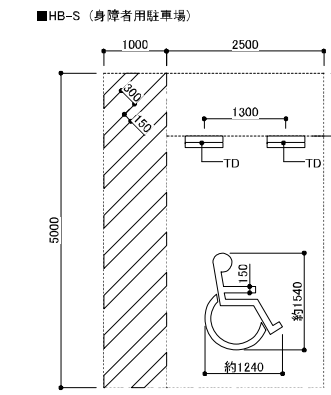
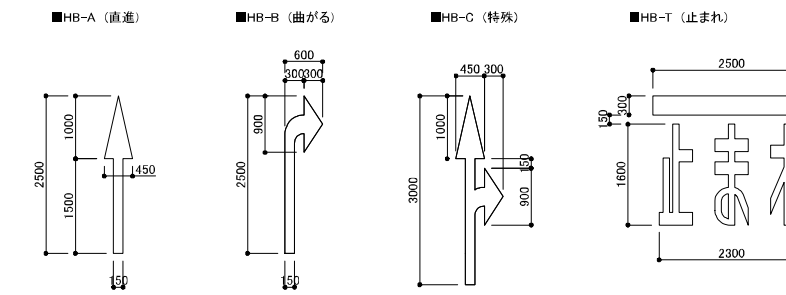


※収縮目地は@5mを基準とする。
 ※膨張目地は@30mを基準とする。また、現場監督員の指示以外に他の舗装・構造物と接続する箇所に適宜設けること。
 また、現場監督員の指示以外に他の舗装・構造物と接続する箇所に適宜設けること。
 ※伸縮目地の割付け位置については割付け施工図を作成し、監理者の承認を得た上で施工すること。

・透水性コンクリート仕様
 強度:曲げ強度 25kgf/cm²
 引張強度 12kgf/cm²
 透水性:透水係数 1.0×10⁻¹⁰cm/sec
 空隙率:約25%
 混和剤:合成ゴム系ラテックス混入

※継手露出部 パーマコン 同等品以上とする。

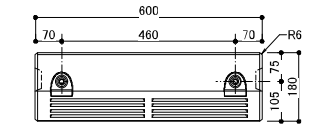
HB-A 白線引き-A HB-B 白線引き-B HB-C 白線引き-C
 HB-T 白線引き-T HB-S 白線引き-S



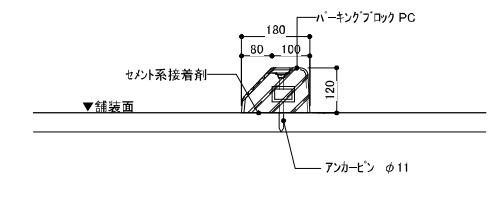
平面図 S=1/60

※白線引きは、すべて溶融塗布 厚1.5mmとする。
 ※特記なきものは、すべてw150とする。

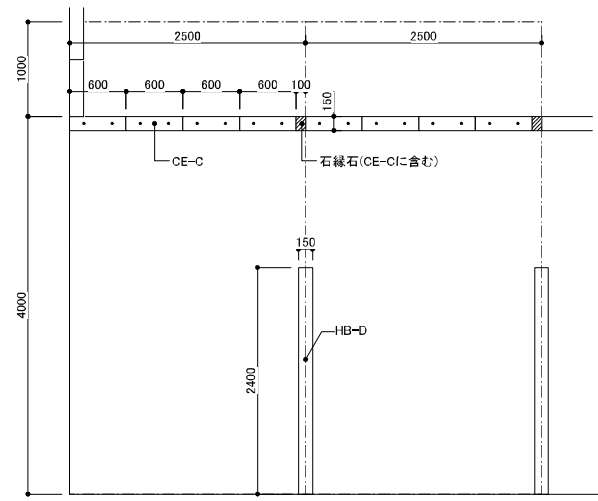
TD タイヤ止め



TD 平面図 S=1/10

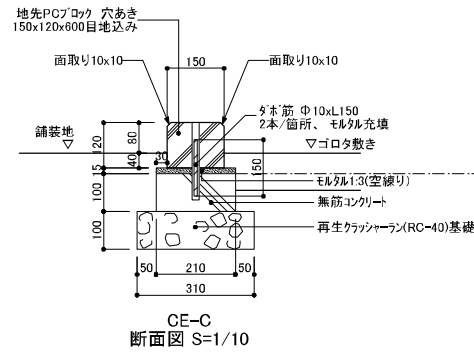


TD 断面図 S=1/10

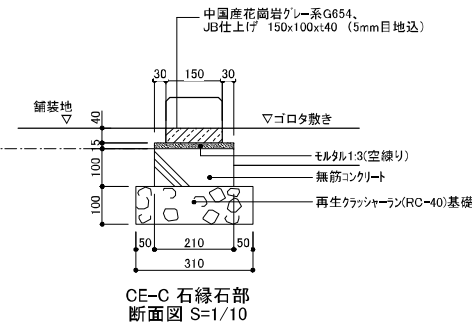


平面図 S=1/40

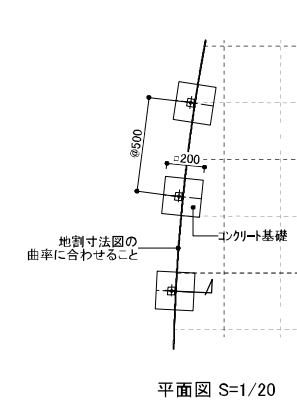
※目地モルタル1:2 幅5mmとする。



CE-C 断面図 S=1/10

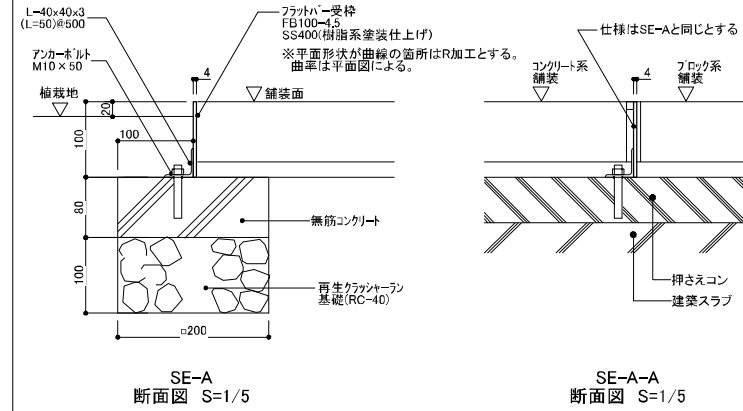


CE-C 石縁石部 断面図 S=1/10



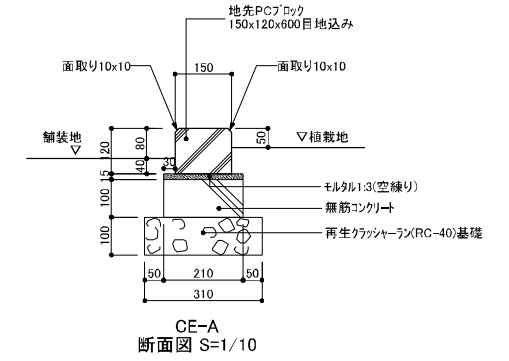
平面図 S=1/20

・鋼材は全て防錆処理の上、樹脂系塗料塗装を施す。

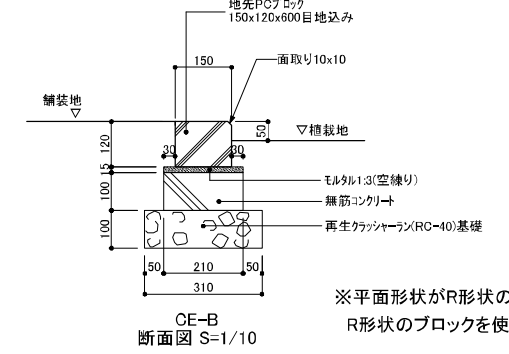


SE-A 断面図 S=1/5

SE-A-A 断面図 S=1/5



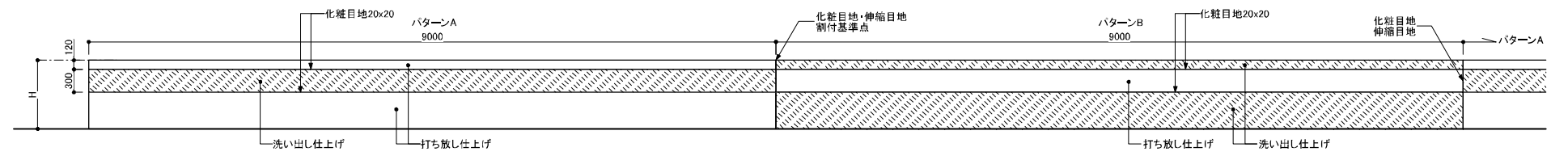
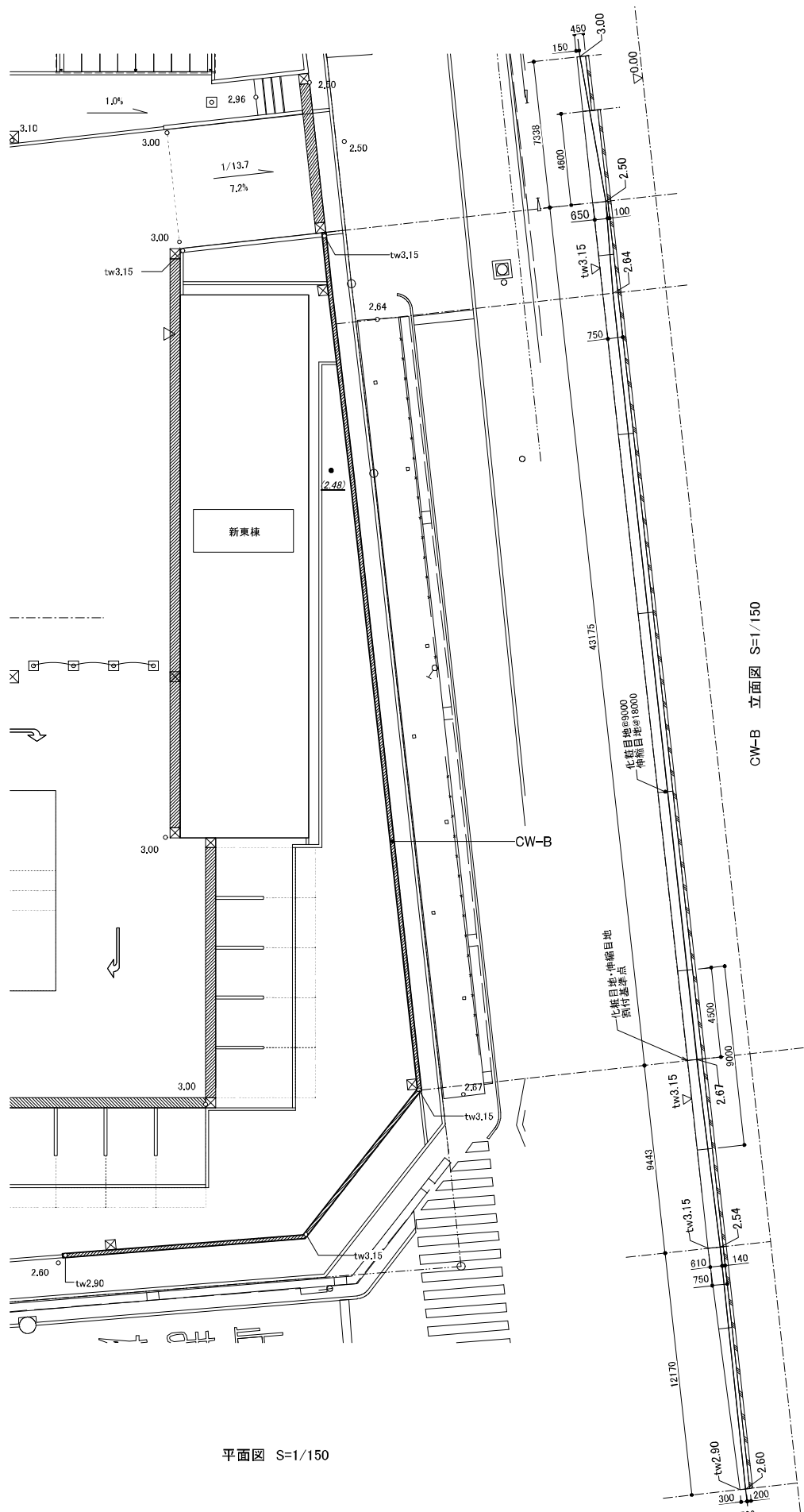
CE-A 断面図 S=1/10



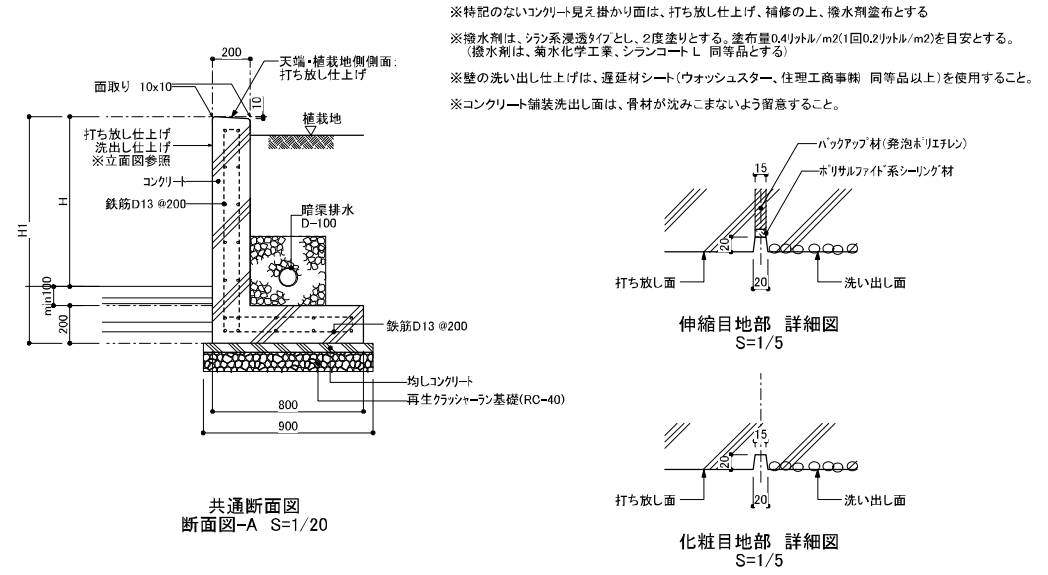
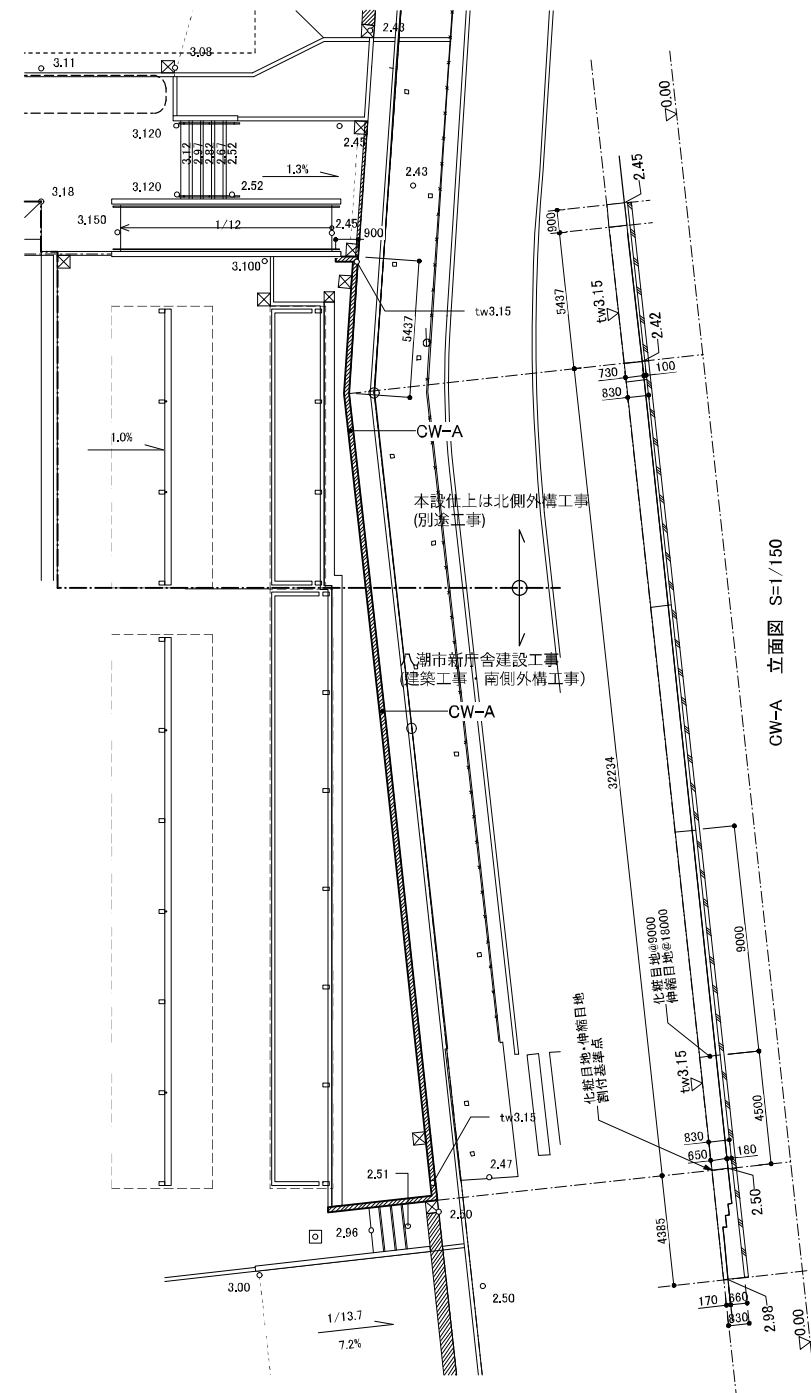
CE-B 断面図 S=1/10

※平面形状がR形状の箇所は、R形状のブロックを使用すること。

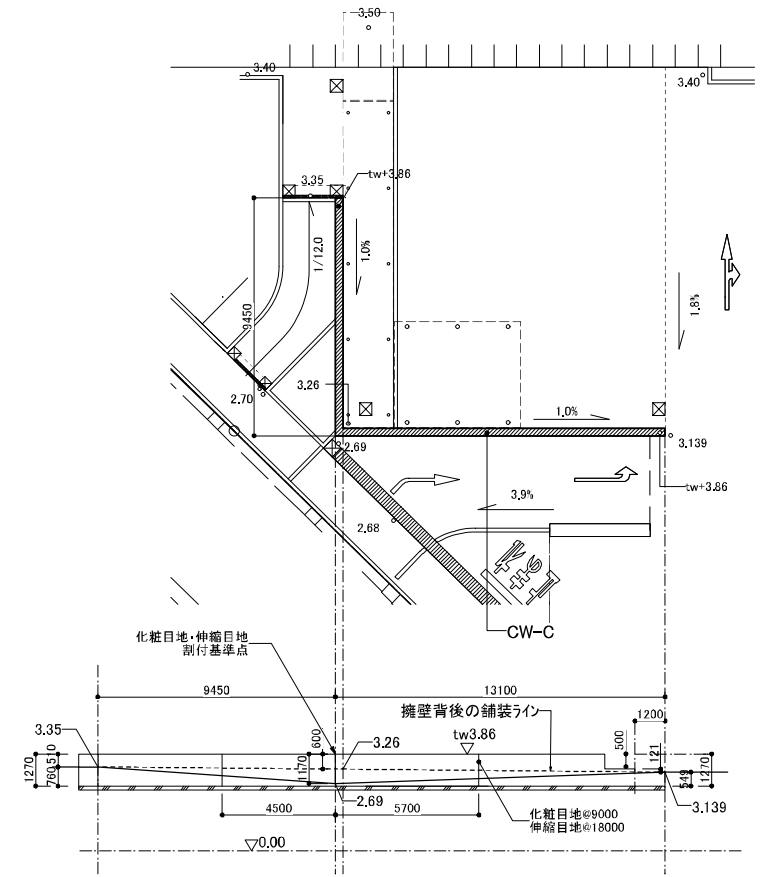
※目地モルタル1:2 幅5mmとする。

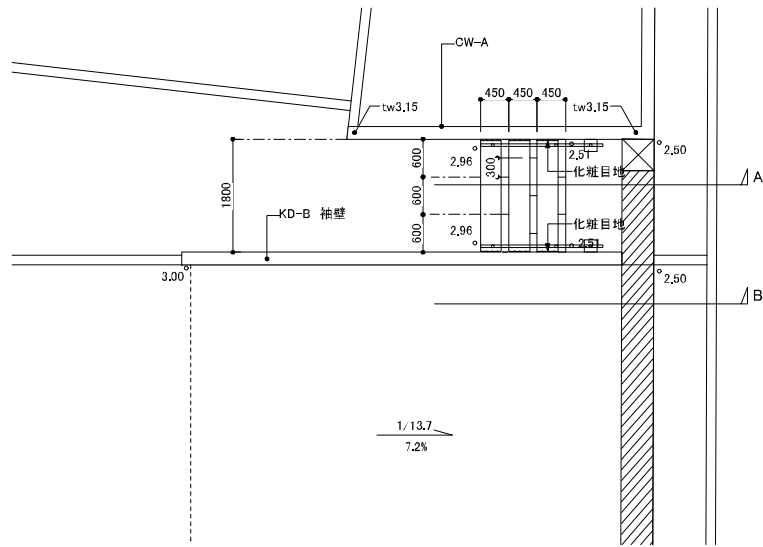


※上記パターンAとBを、化粧目地・伸縮目地(9000基準)に合わせて仕上げること。



※特記のないコンクリート見え掛り面は、打ち放し仕上げ、精修の上、撥水剤塗布とする
 ※撥水剤は、シリコン系透過タイプとし、2度塗りとする。塗布量0.4リットル/m²(1回0.2リットル/m²)を目安とする。
 (撥水剤は、菊水化学工業、シランコートL 同等品とする)
 ※壁の洗い出し仕上げは、遅延材シート(ウォッシュスター、住理工商事等 同等品以上)を使用すること。
 ※コンクリート舗装洗い出し面は、骨材が沈みこまないよう留意すること。

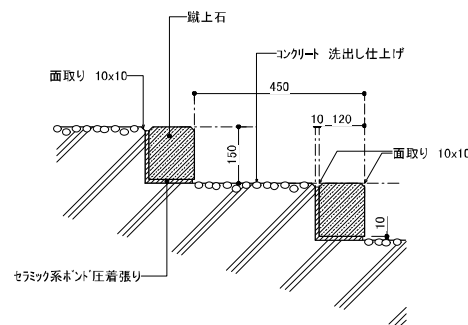
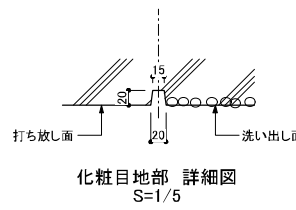
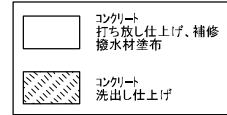




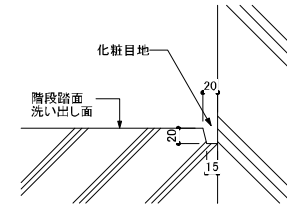
蹴上石:
中国産花崗岩 グレー系 G654
h140x120x600 (5mm目地込)
天端:JB仕上げ、蹴上面:水磨き仕上げ

※特記のないコンクリート見え掛り面は、打ち放し仕上げ、補修の上、撥水剤塗布とする
※撥水剤は、シラン系浸透タイプとし、2度塗りとする。塗布量0.4リットル/m²(1回0.2リットル/m²)を目安とする。
(撥水剤は、菊水化学工業、シランコートL 同等品とする)
※壁の洗い出し仕上げは、遅延材シート(ウォッシュスター、住理工商事製 同等品以上)を使用すること。
※コンクリート舗装洗い出し面は、骨材が沈みこまないよう留意すること。

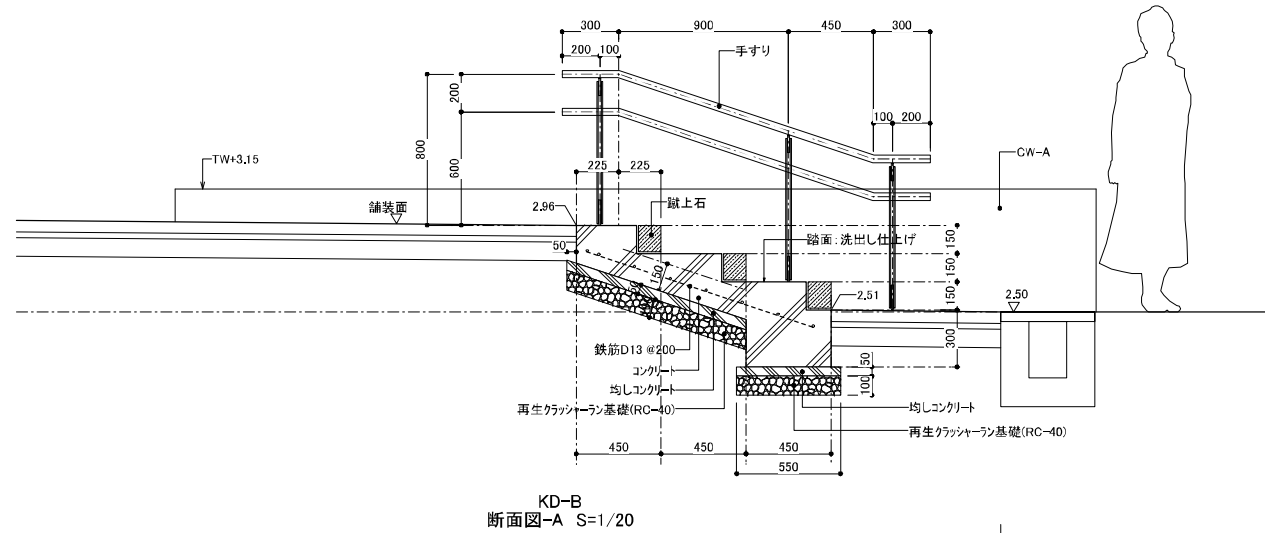
○ コンクリート 仕上げ 凡例



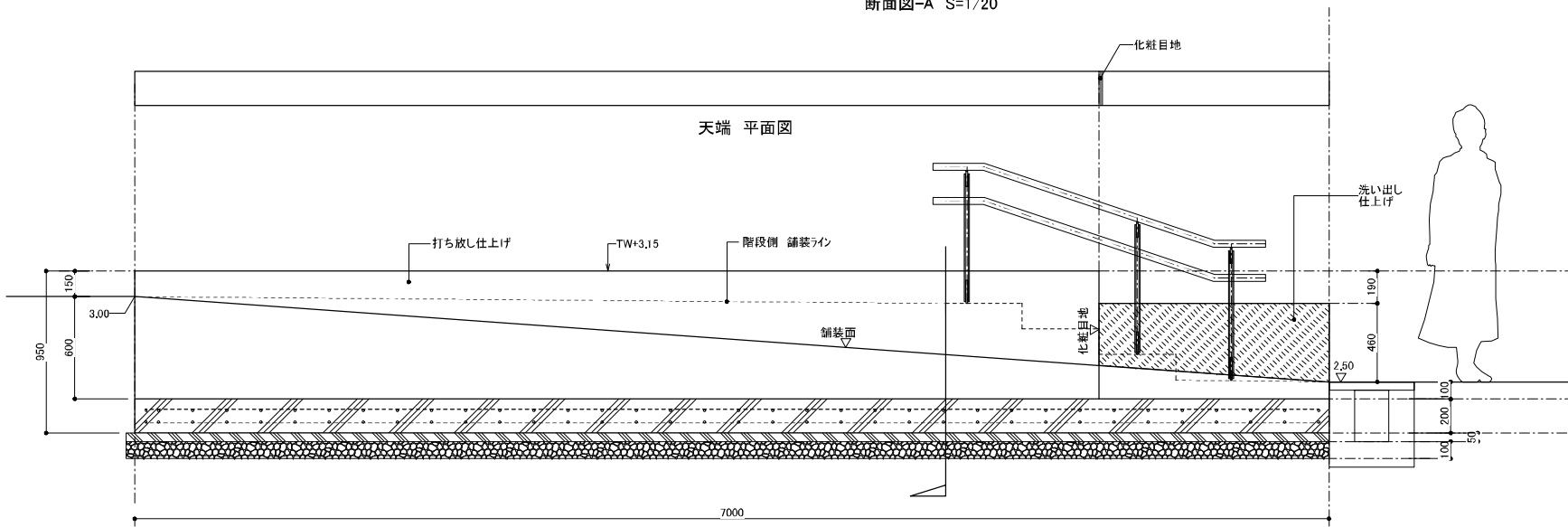
段鼻部 断面図(共通) S=1/10



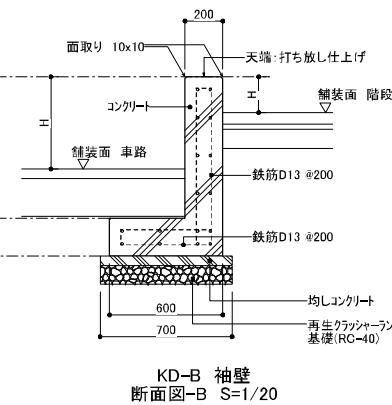
階段端部 化粧目地 詳細図 S=1/5



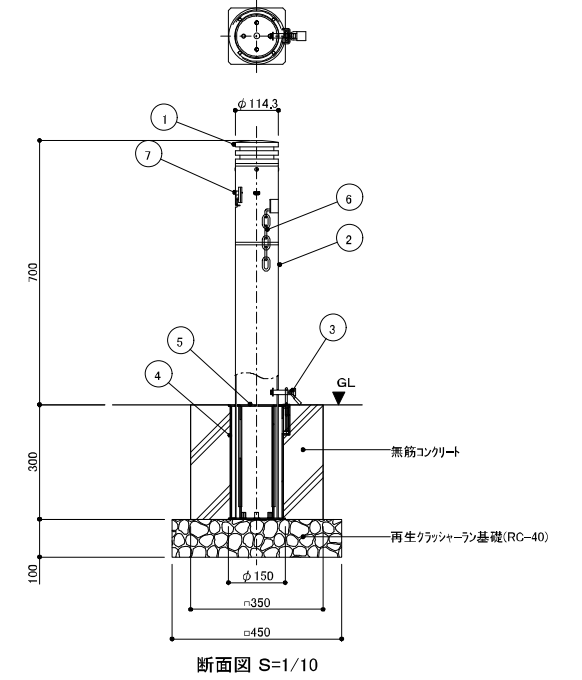
KD-B 断面図-A S=1/20



KD-B 断面図-B S=1/20



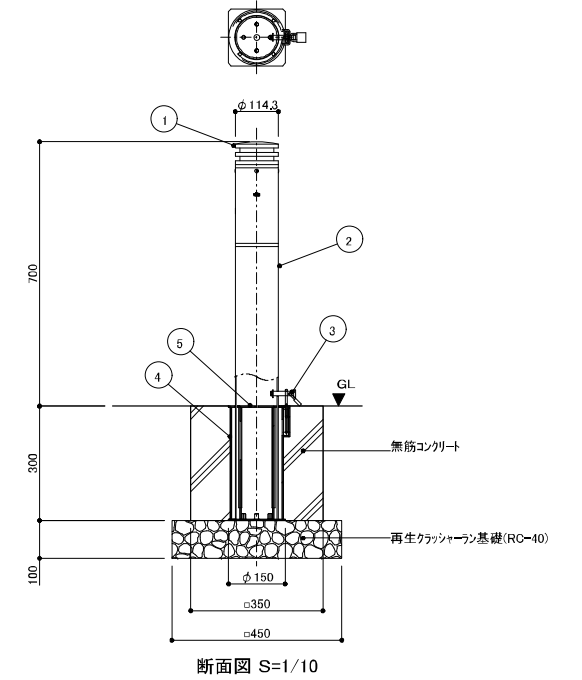
KD-B 袖壁 断面図-B S=1/20



断面図 S=1/10

※仕様表 ※色は、指定色とする。 監理者と協議すること。

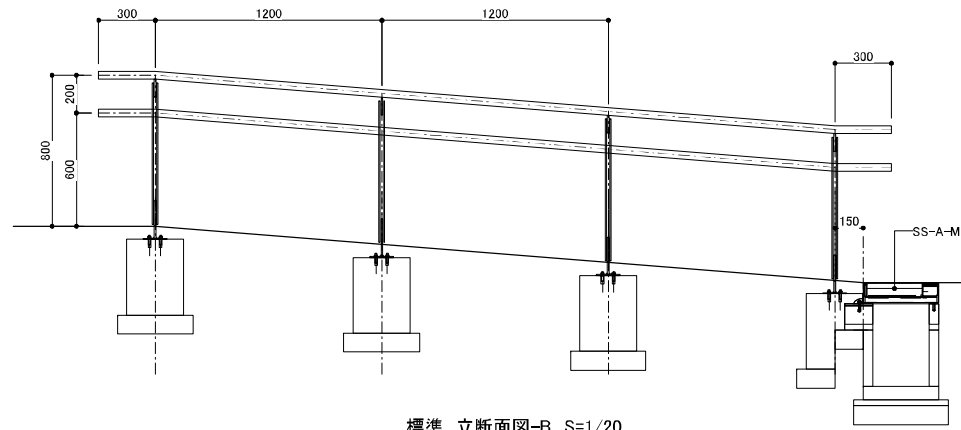
部品名	材質	仕上	備考
⑦ チェーンロック	SUS		
⑥ チェーン	SUS		φ5.0×L=2000
⑤ 落し蓋	SUS304	ヘアライン仕上(上部プレート付)	φ139.8×t=3.0
④ シェル本体	SUS304	ヘアライン仕上(上部プレート付)	φ190.7×t=3.0
③ ロケット	SUS304	素地	φ12×L=80
② ボール本体	SUS304	セラミック塗装	※φ114.3×t=3.0
① ボールヘッド	AC-4C	ショットブラスト+セラミック塗装	※錐物



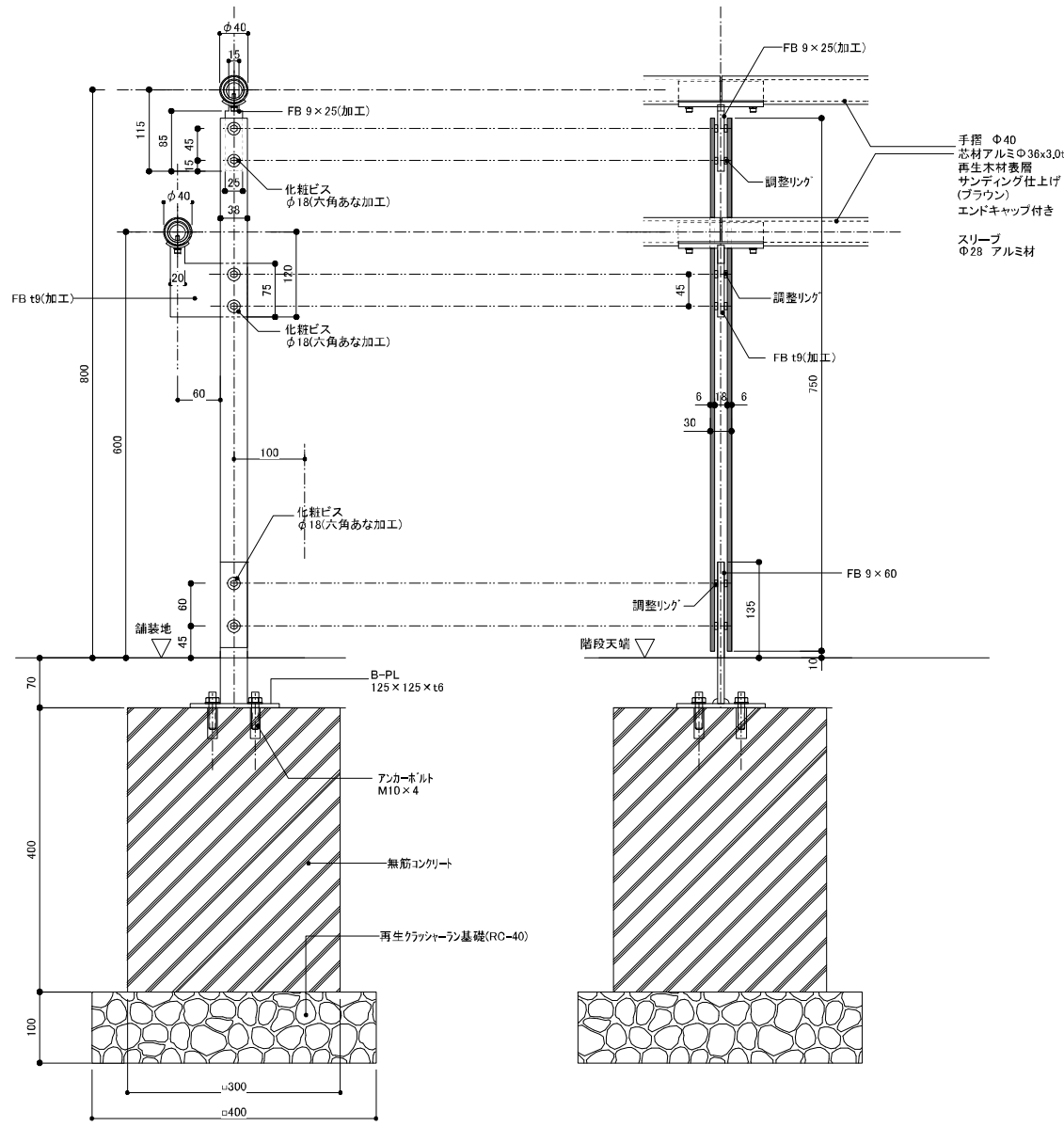
断面図 S=1/10

※仕様表 ※色は、指定色とする。 監理者と協議すること。

部品名	材質	仕上	備考
⑤ 落し蓋	SUS304	ヘアライン仕上(上部プレート付)	φ139.8×t=3.0
④ シェル本体	SUS304	ヘアライン仕上(上部プレート付)	φ190.7×t=3.0
③ ロケット	SUS304	素地	φ12×L=80
② ボール本体	SUS304	セラミック塗装	※φ114.3×t=3.0
① ボールヘッド	AC-4C	ショットブラスト+セラミック塗装	※錐物



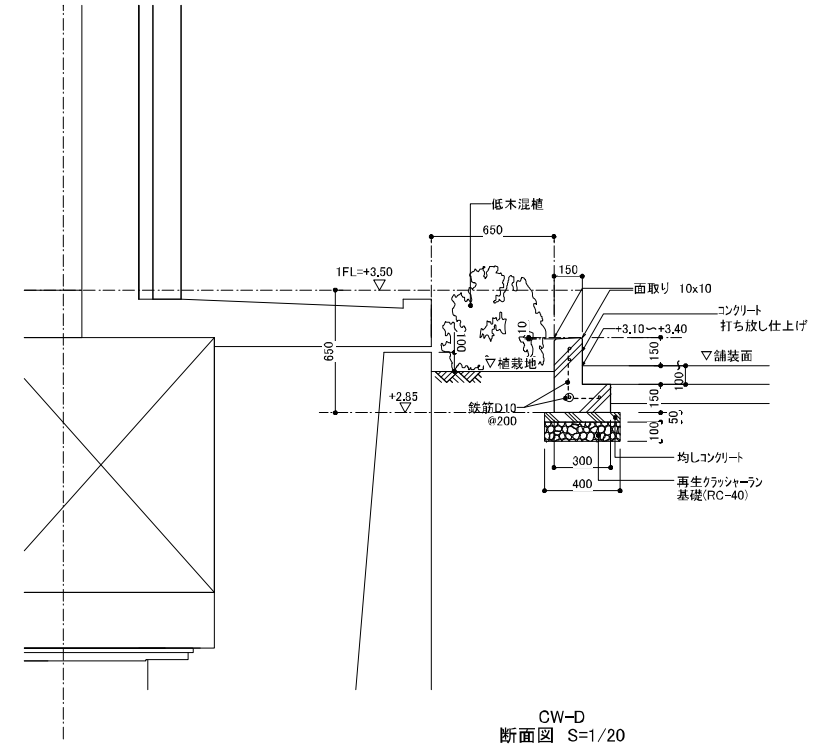
標準 立断面図-B S=1/20



側面図 S=1/5

正面図 S=1/5

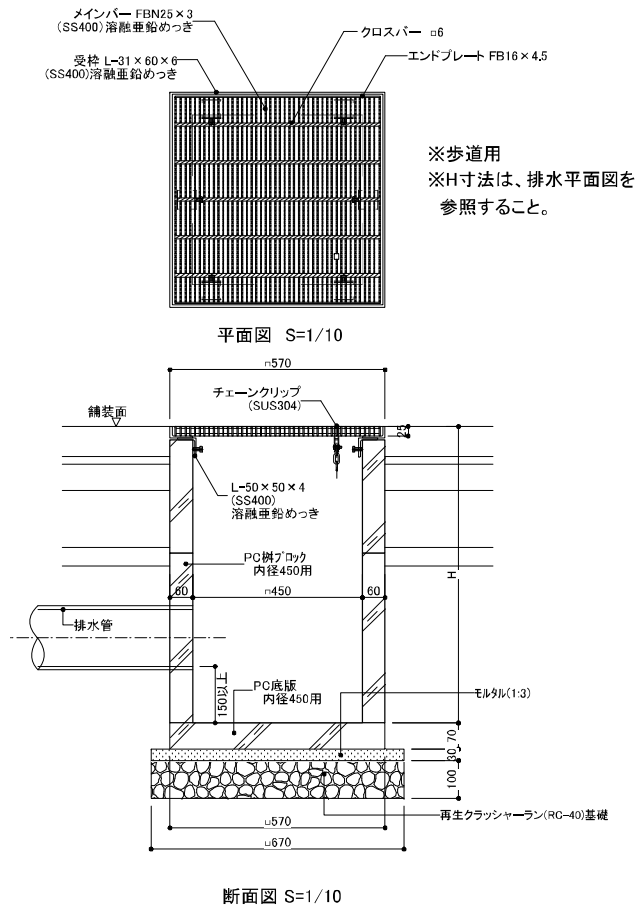
※主要部材はSTK400とし、溶融亜鉛メッキ処理の上リ酸処理仕上げとする。
 ※ビス類はSUS製とする。



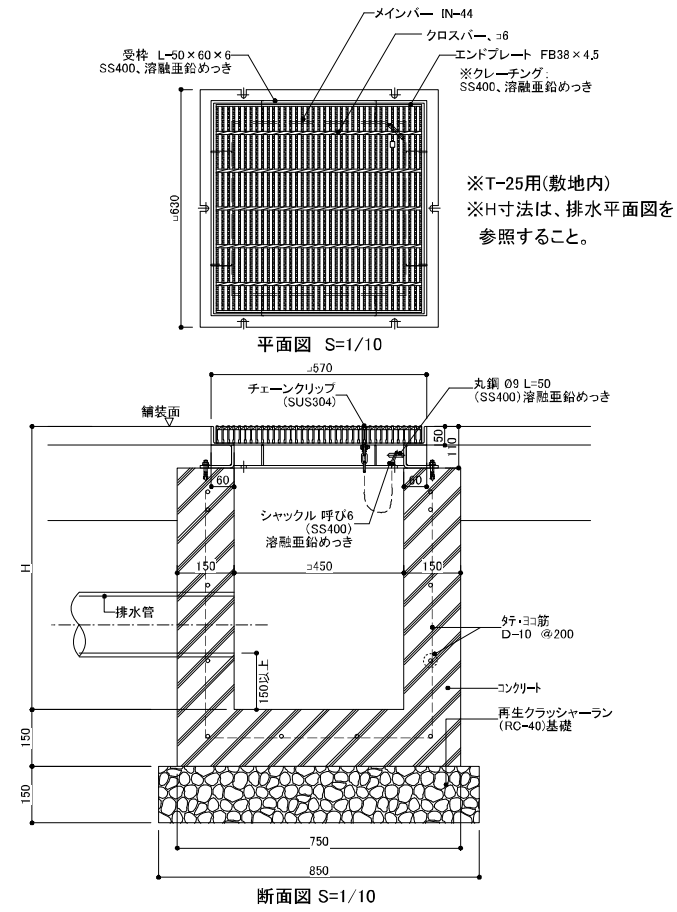
CW-D
断面図 S=1/20

※特記のないコンクリート見え掛り面は、打ち放し仕上げ、補修の上、撥水剤塗布とする
 ※撥水剤は、シリコン系浸透タイプとし、2度塗りとする。塗布量0.4リットル/m²(1回0.2リットル/m²)を目安とする。

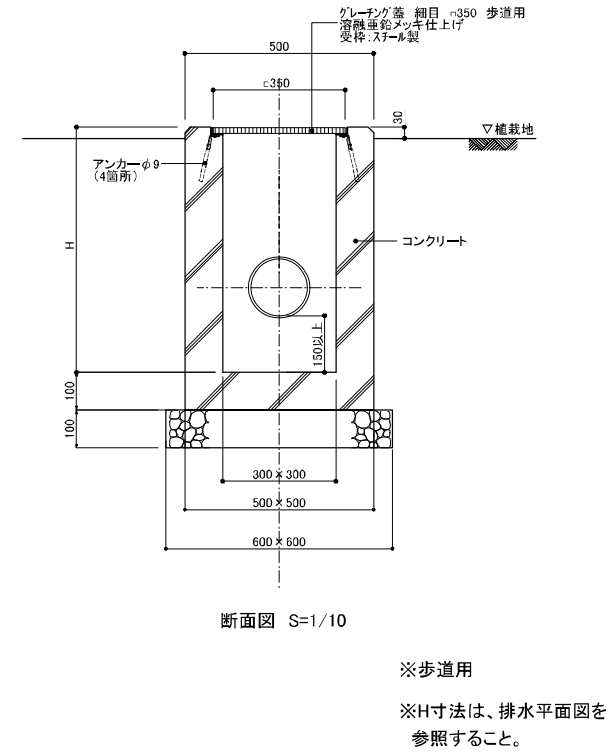
SM-A 集水樹-A



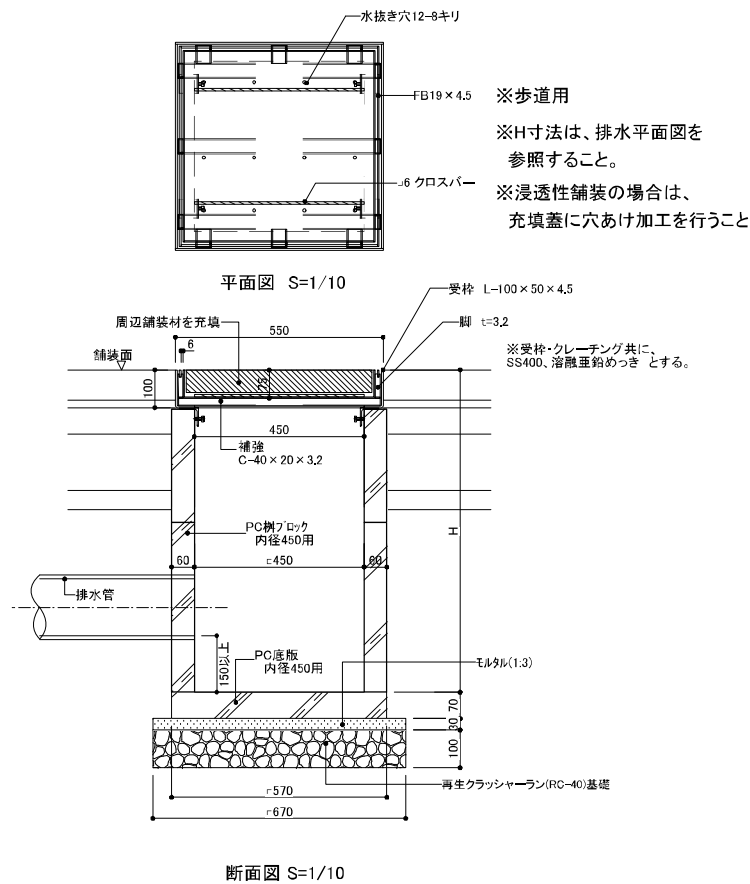
SM-B 集水樹-B



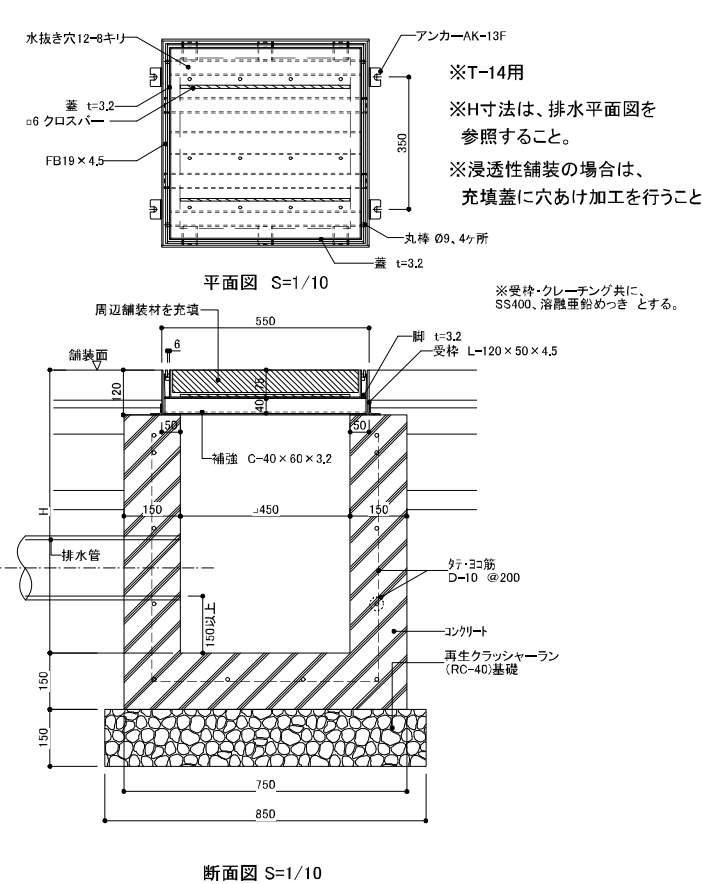
SM-C 集水樹-C



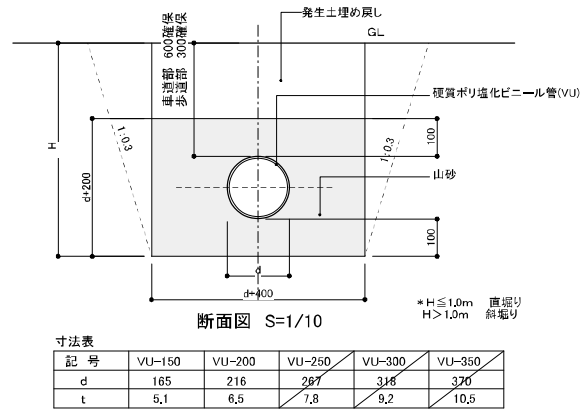
TM-A 中継樹-A



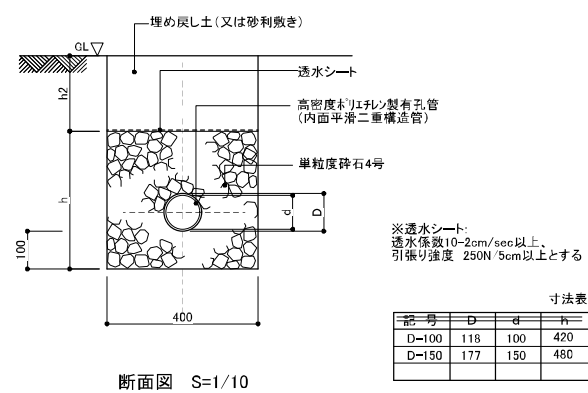
TM-B 中継樹-B



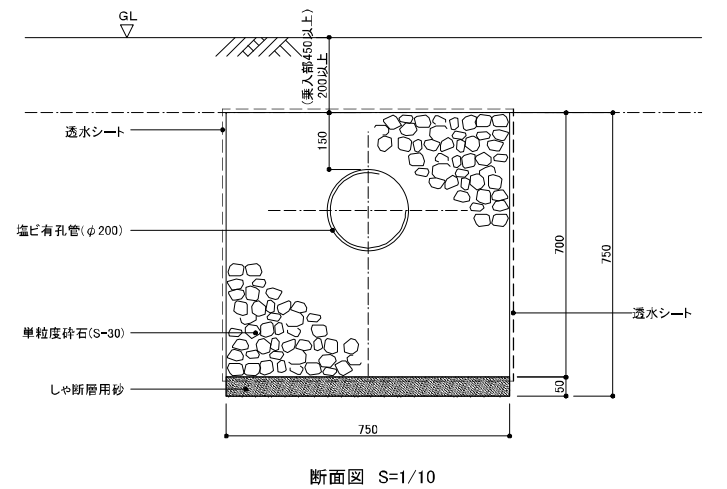
VU-150 雨水管-150 VU-200 雨水管-200



D-100 暗渠管-100

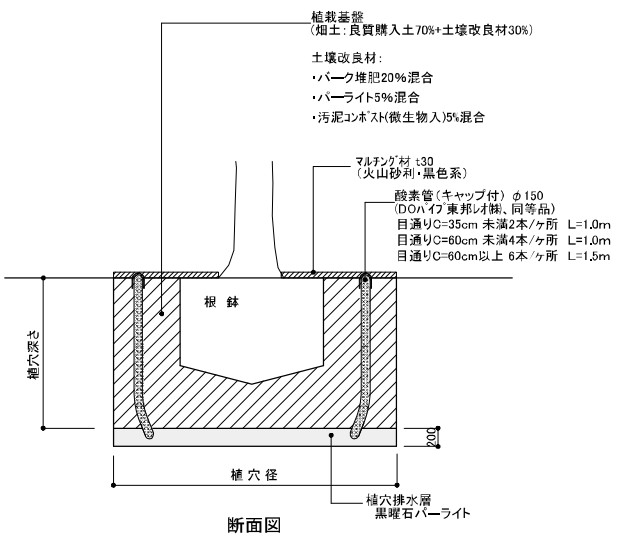


T-200 浸透トレンチ-200



注記) 透水シートは透水係数10 m/s以上、引張強度25kg/cm以上のもので、腐食等の面で長期の使用に耐えるものとする。

高木植穴客土 低木客土 地被客土 根囲い

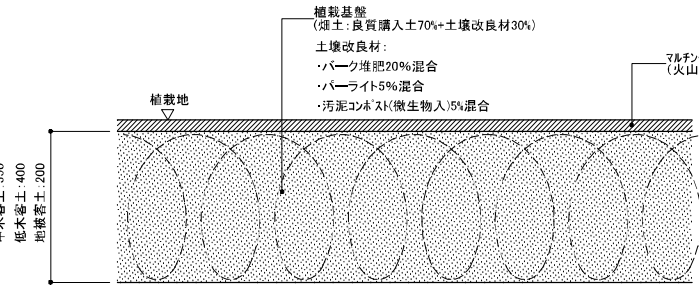


■根鉢及び植穴寸法表

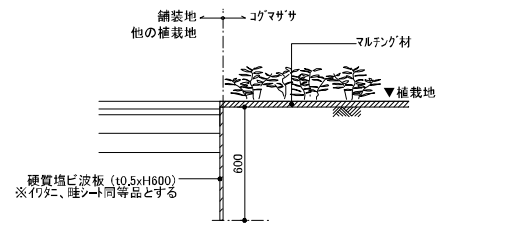
区分	幹周 (cm)	鉢径 (cm)	鉢の深さ (cm)	植穴径 (cm)	植穴深さ (cm)	鉢容量 (m3)	植穴容量 (m3)	客土量 (m3)	植穴控除 (m2)
A	~10未満	33	25	69	37	0.017	0.090	0.070	0.374
B	10以上~15未満	38	28	75	40	0.028	0.140	0.110	0.442
C	15以上~20未満	47	33	87	46	0.061	0.270	0.210	0.594
D	20以上~25未満	57	39	99	53	0.110	0.440	0.330	0.770
E	25以上~30未満	66	45	111	59	0.170	0.650	0.480	0.968
F	30以上~35未満	71	48	117	62	0.210	0.780	0.550	1.075
G	35以上~45未満	90	59	141	75	0.400	1.340	0.940	1.561
H	45以上~60未満	113	74	171	90	0.740	2.280	1.540	2.297
I	60以上~75未満	141	91	207	109	1.320	3.700	2.380	3.365
J	75以上~90未満	170	108	243	128	2.080	5.450	3.370	4.638

区分	樹高 (cm)	鉢径 (cm)	鉢の深さ (cm)	植穴径 (cm)	植穴深さ (cm)	鉢容量 (m3)	植穴容量 (m3)	客土量 (m3)	植穴控除 (m2)
a	~30未満	15	8	29	23	0.001	0.015	0.01	
b	30以上~50未満	17	10	33	26	0.002	0.022	0.02	
c	50以上~80未満	20	12	37	28	0.004	0.030	0.03	
d	80以上~100未満	22	13	41	31	0.005	0.040	0.04	
e	100以上~150未満	26	16	46	35	0.008	0.057	0.05	0.166
f	150以上~200未満	30	19	54	40	0.013	0.090	0.08	0.229
g	200以上~250未満	35	23	61	46	0.022	0.133	0.11	0.292
h	250以上~300未満	40	26	69	51	0.032	0.188	0.16	0.374

※耕転する層は、植物の生育に適する密度に均質に仕上げること。

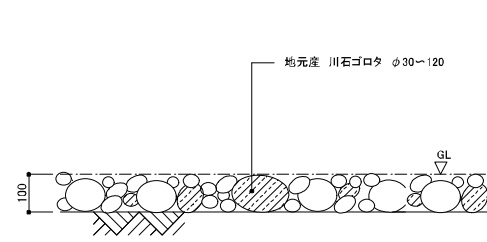


断面図 ※耕転する層は、植物の生育に適する密度に均質に仕上げること。



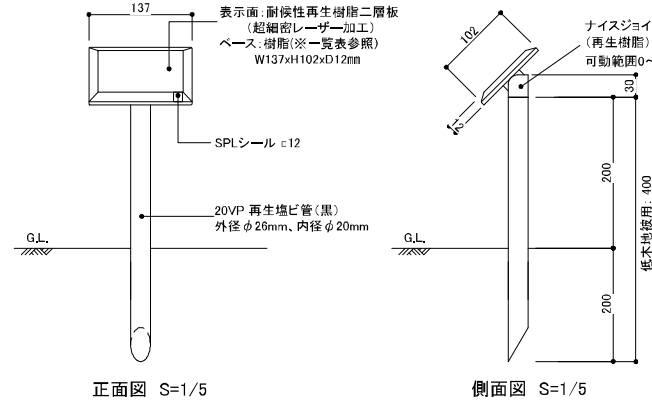
根囲い 断面図 S=1/20

ゴザ敷き



断面図 S=1/10

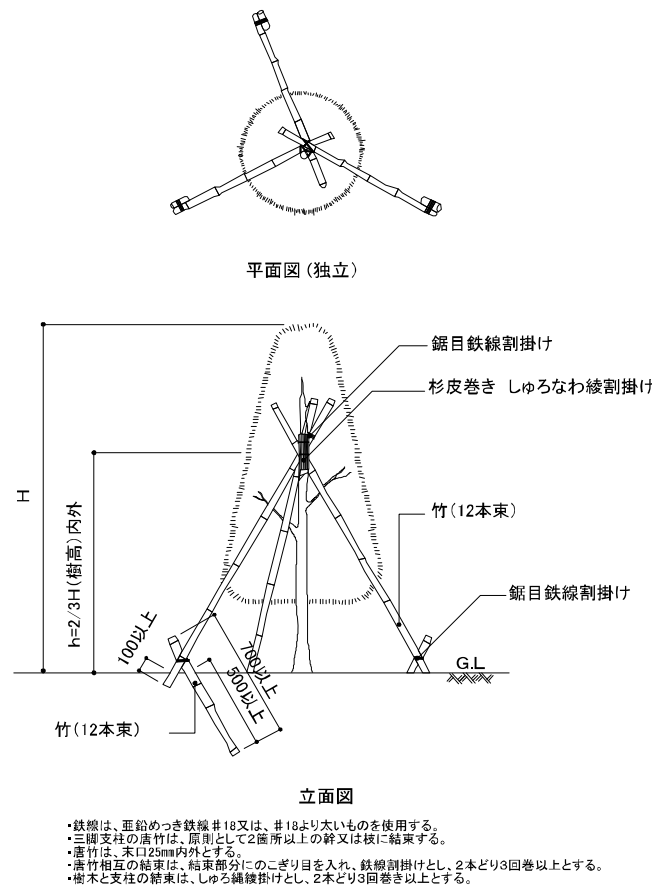
樹名板



正面図 S=1/5

側面図 S=1/5

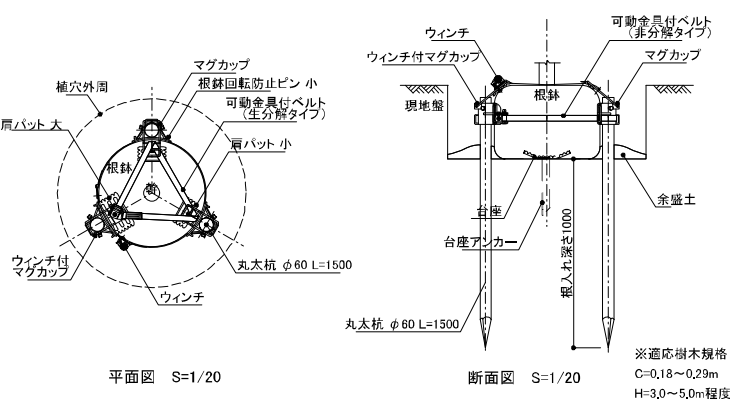
支柱-Y (高木地上支柱)



立面図

・鉄線は、垂吊めつき鉄線#18又は、#18より太いものを使用する。
 ・三脚支柱の唐竹は、原則として2箇所以上の幹又は枝に結束する。
 ・唐竹は、末口25mm内外とする。
 ・唐竹相互の結束は、結束部分にのこぎり目を入れ、鉄線割掛けとし、2本どり3回巻き以上とする。
 ・樹木と支柱の結束は、しゆる縄掛けとし、2本どり3回巻き以上とする。

支柱-A (高木地下支柱)

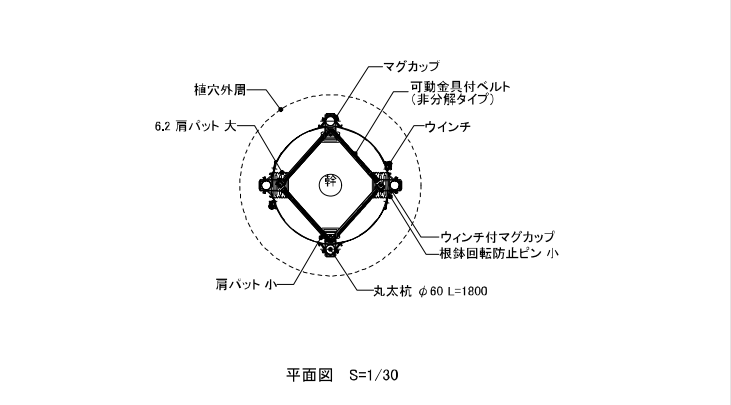


平面図 S=1/20

断面図 S=1/20

※適応樹木規格:
 C=0.18~0.29m
 H=3.0~5.0m程度

支柱-B (高木地下支柱)

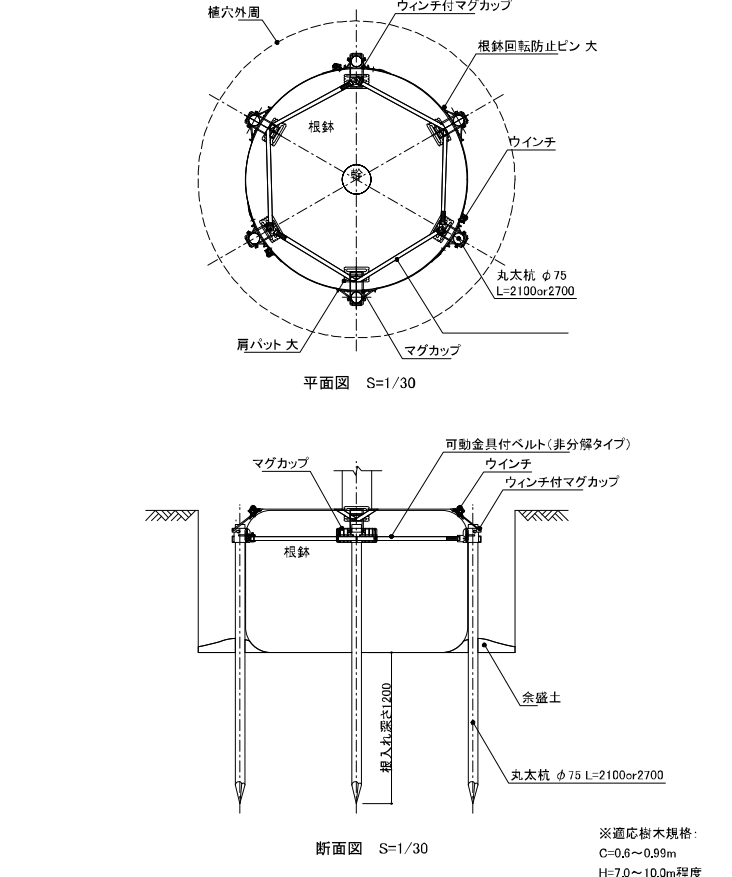


平面図 S=1/30

断面図 S=1/30

※適応樹木規格:
 C=0.3~0.59m
 H=4.5~7.5m程度

支柱-C (高木地下支柱)

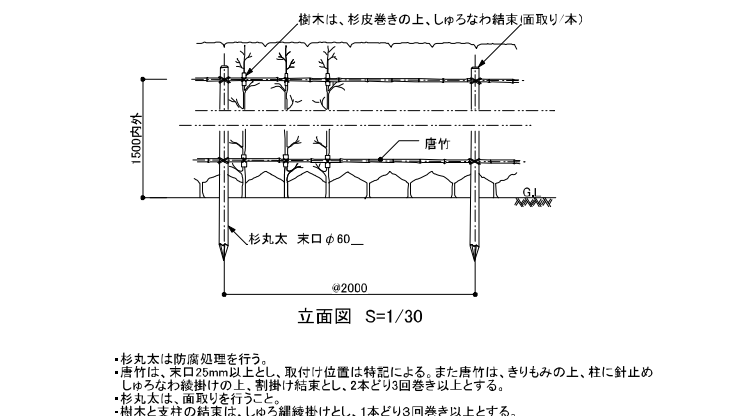


平面図 S=1/30

断面図 S=1/30

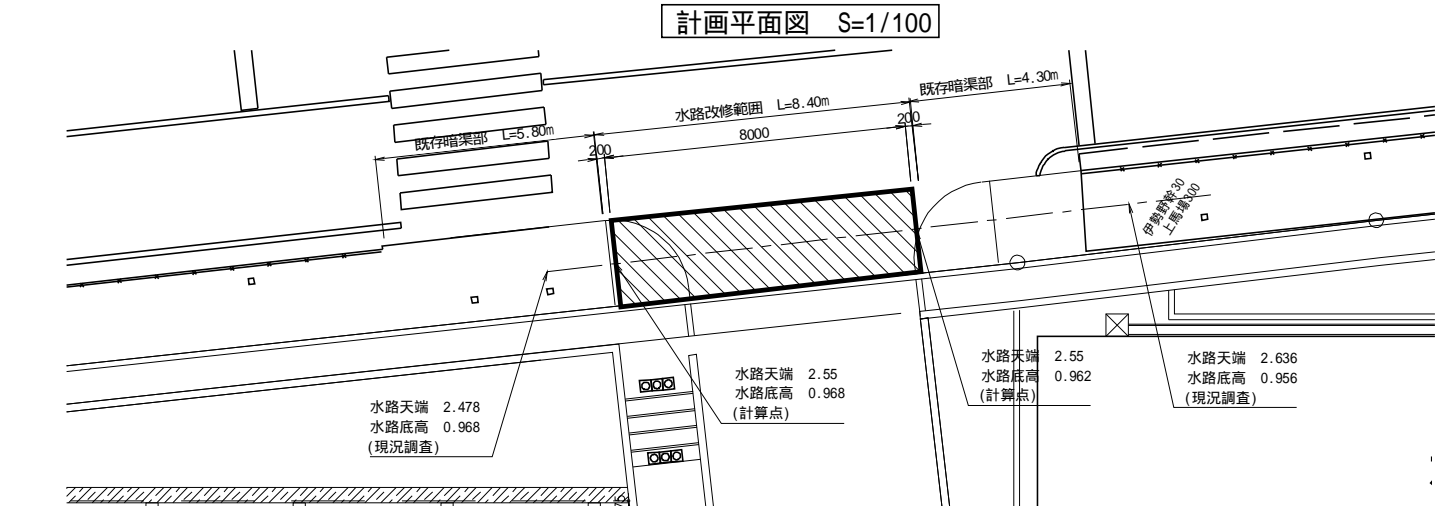
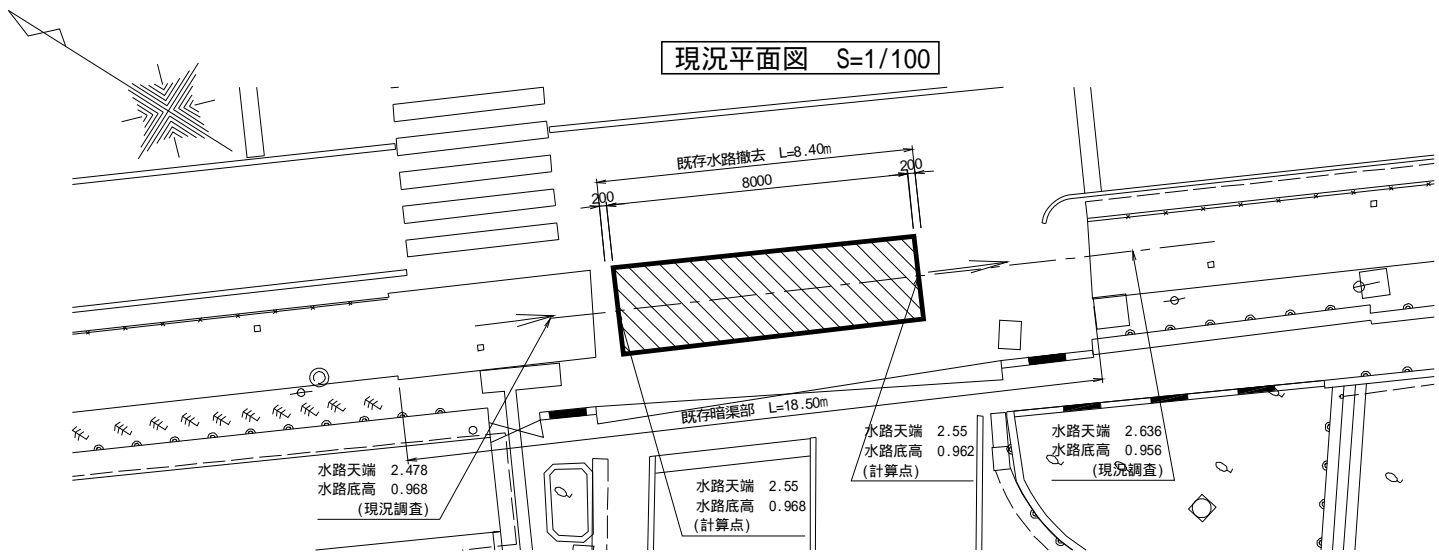
※適応樹木規格:
 C=0.8~0.99m
 H=7.0~10.0m程度

支柱-I (生垣支柱)

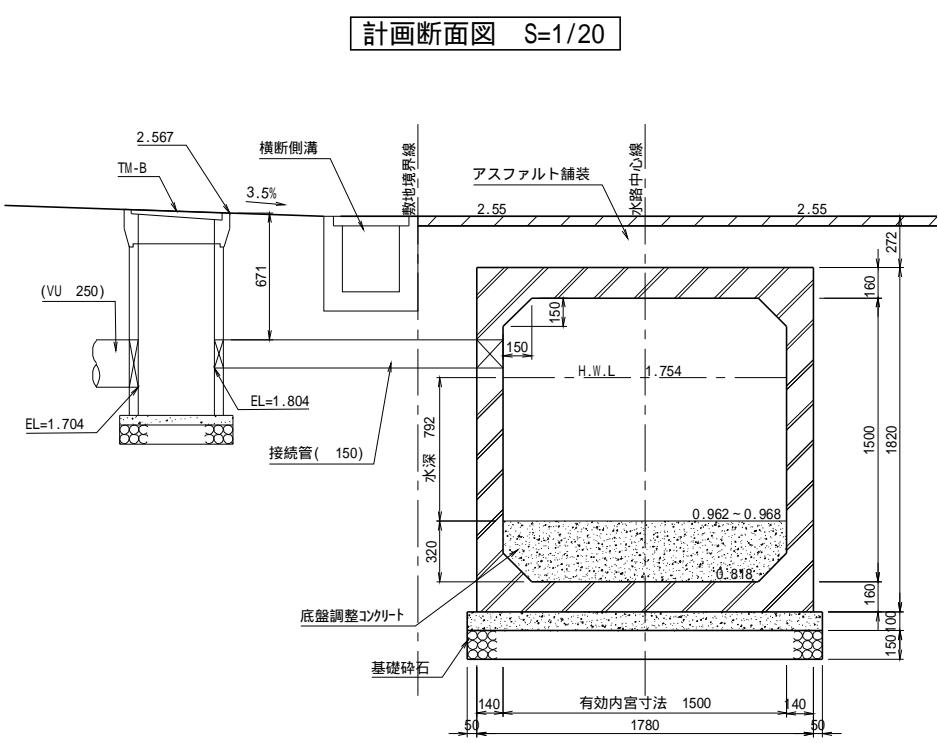
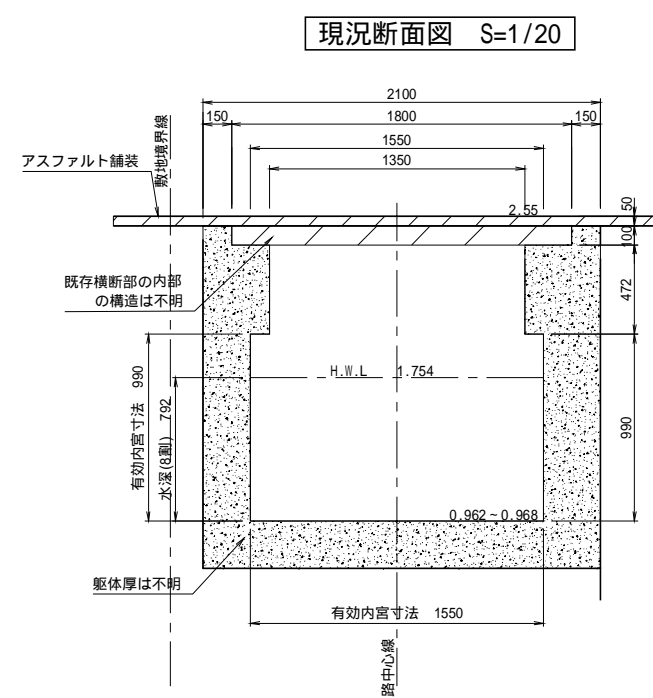
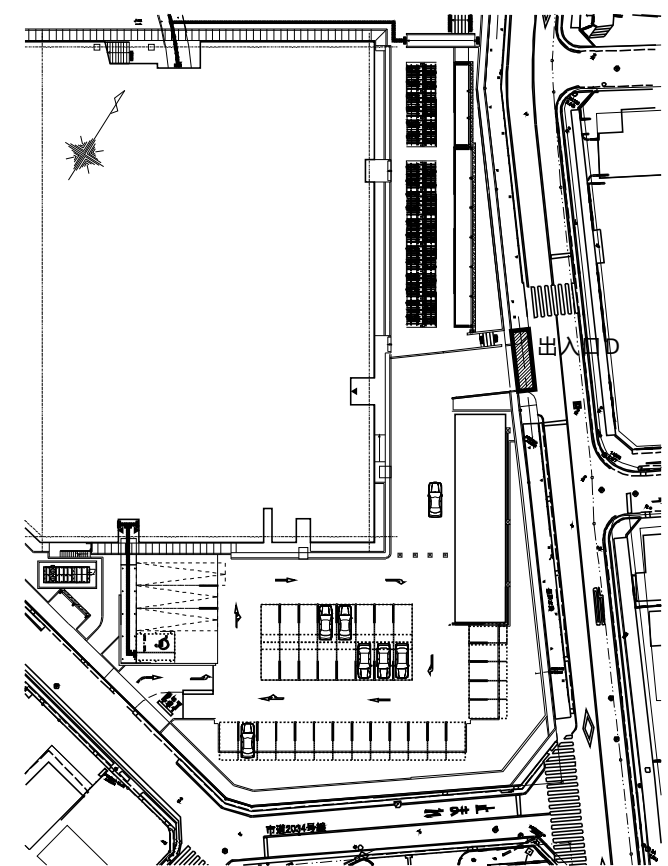


立面図 S=1/30

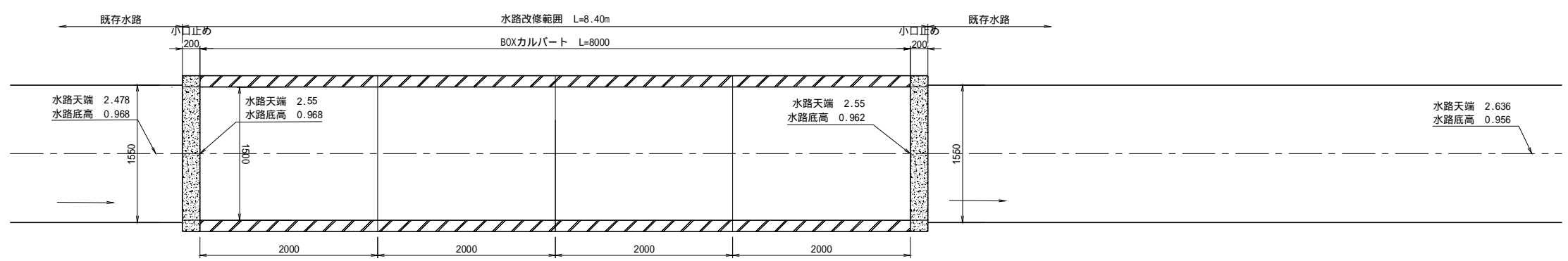
・杉丸太は防虫処理を行う。
 ・唐竹は、末口25mm以上とし、取付け位置は特記による。また唐竹は、きりもみの上、柱に針止めしゆるなわ鉄線割掛けの上、割掛け結束とし、2本どり3回巻き以上とする。
 ・杉丸太は、面取りを行うこと。
 ・樹木と支柱の結束は、しゆる縄掛けとし、1本どり3回巻き以上とする。



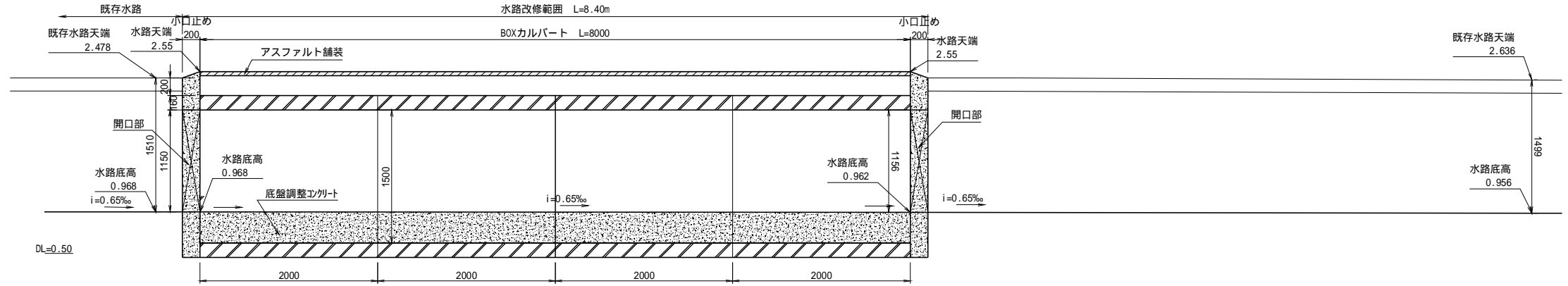
計画平面図 S=1/400



水路改修平面図 S=1/30

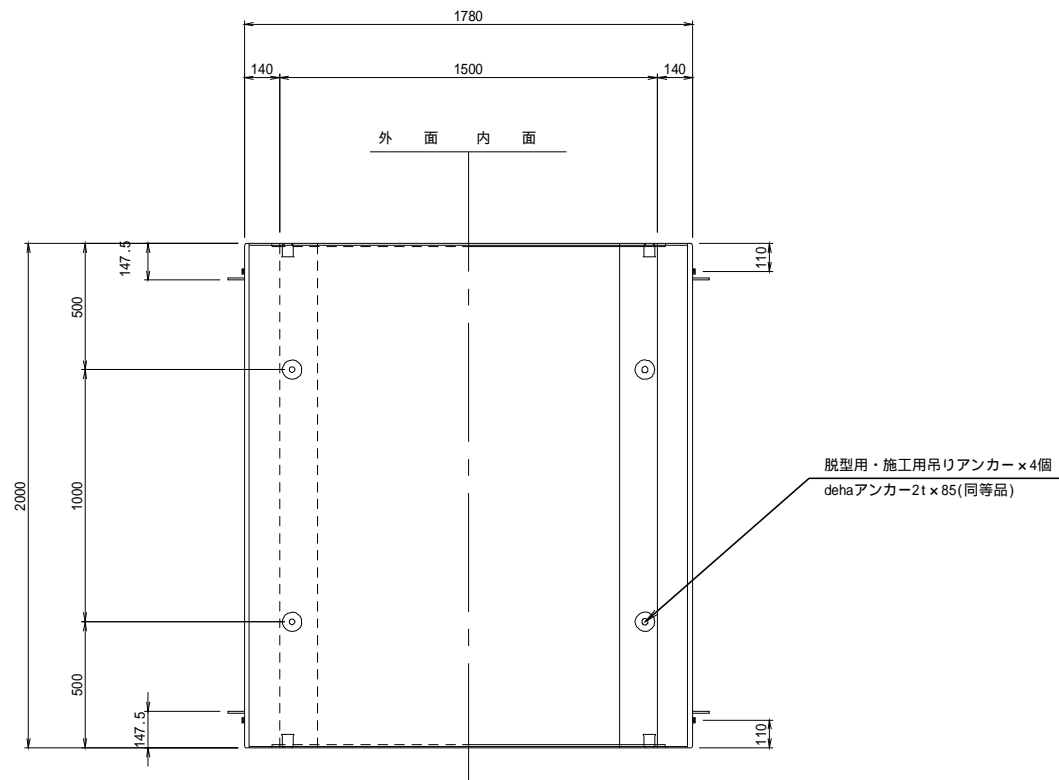


水路改修断面図 S=1/30

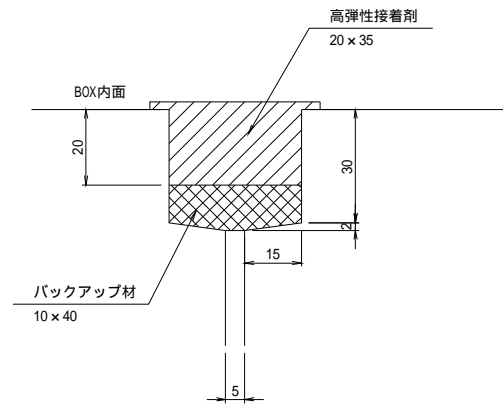


RCボックスカルバートは前田製管(株)同等とすること。

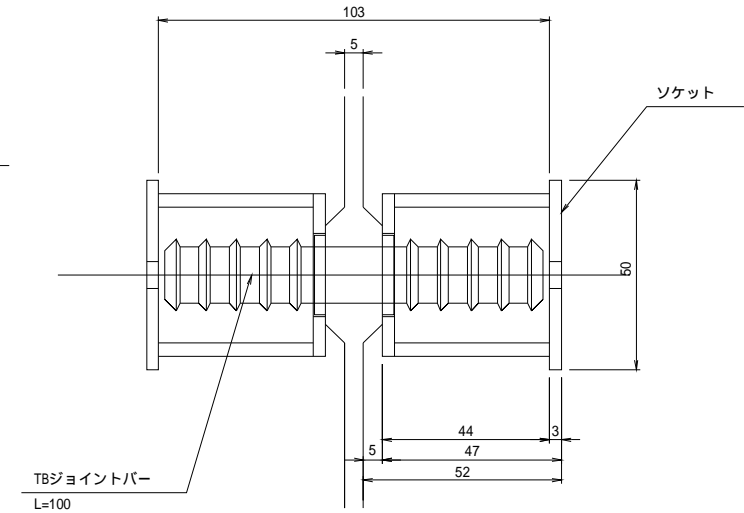
平面図 S=1/15



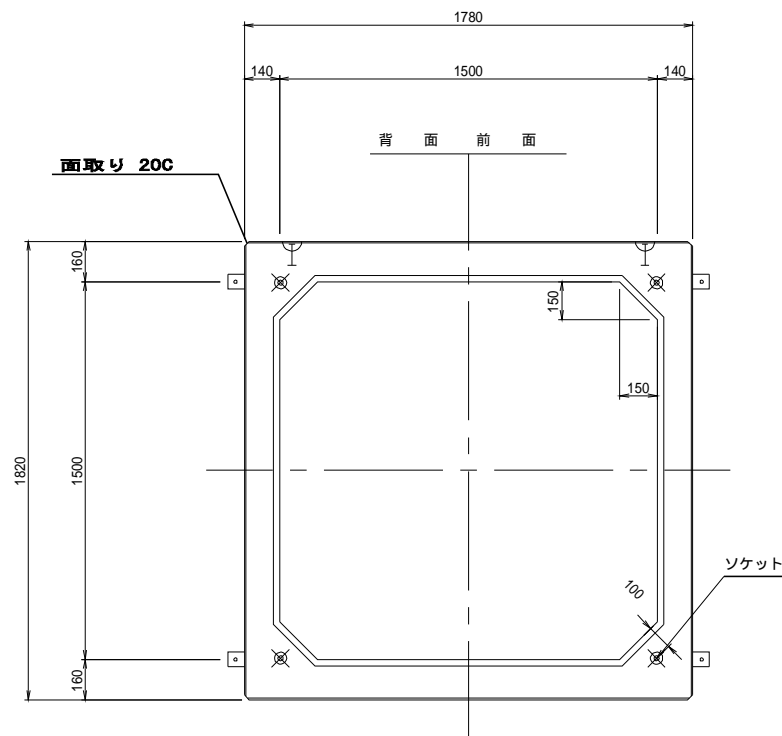
コーキング部 詳細図 S=1/1



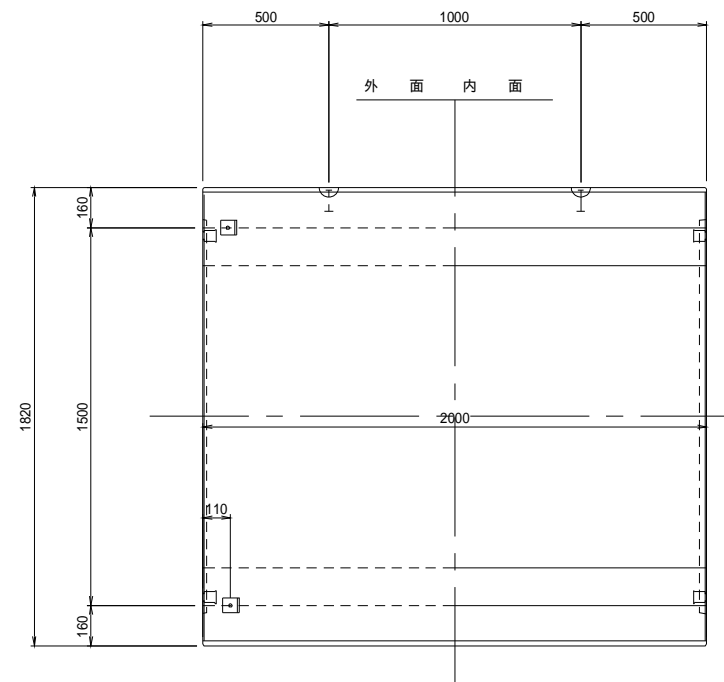
接合部詳細図 S=1/1



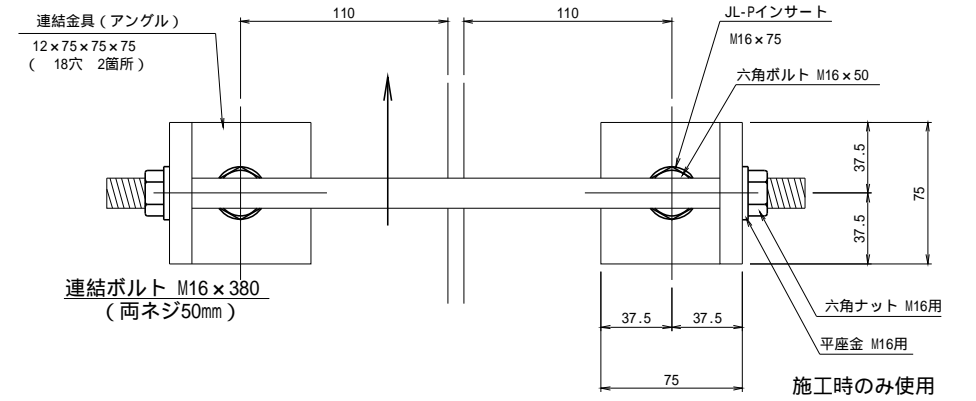
正面図 S=1/15



側面図 S=1/15



継手詳細図 S=1/2



コンクリートの設計基準強度	ck= 40.0 N/mm ²
コンクリートの許容曲げ圧縮応力度	ca= 14.0 N/mm ²
鉄筋の許容引張応力度	sa= 160 N/mm ²
活荷重	T - 25
土被り	H = 0.20 m
鉄筋コンクリートの単位体積重量	c = 24.5 kN/m ³
土の単位体積重量	t = 18.0 kN/m ³
土圧係数	Ko = 0.50